

TOSHIBA

2005-1

モバイルノートPC

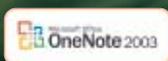
あなたのビジネスモバイルは、
衝撃や漏えいの危険から、
データを守れますか。

dynabook *SS*



M10

L10



本カタログ掲載の製品の価格には、配送費、設置調整費、
使用済み製品の引き取り費などは含まれておりません。



インテルのモバイルテクノロジー

今、企業にとって最大のリスクは、
データ破損による業務ストップ。
そして、情報漏えいによるビジネスの損失。



万一の衝撃や情報漏えいの危険から大切なデータを守れること。 それがビジネスモバイルノートの新基準です。

ビジネスの強い戦力となるモバイルノート。

しかし、衝撃によるHDDクラッシュは、データ破損を引き起こしビジネスをストップさせます。

また、情報漏えいは、企業情報はもちろん個人情報保護の観点からも、

ビジネスにとってきわめて重大な損失です。そうした危険からデータを守るために、

新しいdynabook SSは「薄い・軽い・高性能」に加え、データを守るという新基準を提案します。

PC自らが落下を3次元で感知し、HDDクラッシュの危険性を軽減する

ノートPC世界初*3D加速度センサー搭載「東芝HDDプロテクション」をはじめ、

マルチな防御機能を装備。企業の大切なデータを全力で守ります。

*2005年1月現在。当社調べ。

モバイルの新基準「マルチ・プロテクト」

プロテクト 1

データをガードする



ノートPC世界初*
3D加速度センサー搭載。
「東芝HDDプロテクション」

2次元センサーでは感知しにくい小さな傾きまでも検出できる、ノートPC世界初*の3D加速度センサーがPCの落下や強い衝撃を自動検出。磁気ヘッドを退避させディスクとの接触を防ぎ、データ消失およびHDDクラッシュの危険性を軽減します。 ※2005年1月現在。当社調べ。



ノートPC世界初*
「東芝RAID」
dynabook SS L10に搭載。

同じデータを、2つのHDDに同時保存します。モバイルノートPCでデータの2重化を実現。

*2005年1月現在。本体重量2.5kg未満のノートPCとして。当社調べ。
*ウルトラスリムベイにセカンドHDD(オプション)を装着した場合。



「ウォーターブロック構造」

水滴の浸入を遅らせてデータ保存の時間を確保できます。

プロテクト 2

衝撃緩和トリプル構造

ボディ外部から内部まで
3重の衝撃緩和対策で備えます。



「ラウンドフォルム」

PCベース面の四辺を液晶面より張り出させることで、液晶パネルへの落下時における直接的な衝撃を避けます。さらに、コーナー部に丸みをもたせることで内部へのダメージを軽減します。



「ショックプロテクター」

PCのボディコーナー部分の中にあえて空間を与え、自動車というクラッシュゾーンのつくりました。落下や衝突時にバンパーのように働いて、衝撃を吸収・分散。内部へのダメージを軽減します。



「プロテクトラバー」

衝撃で損傷を受けやすい液晶パネル、HDDを、優れた衝撃吸収力を持つゴム素材を使い、フローティング構造で保護しました。万一内部に伝わってしまった衝撃から、主要パーツへのダメージを軽減します。

プロテクト 3

データの漏えいを防ぐ



「BIOS・HDD・ログインパスワード」

電源投入時のBIOSパスワード、さらにHDDパスワード、そしてWindows®起動時のログインパスワードの3重の守りで個人認証を徹底強化。盗難などによりOSを入れ替えられたとしても、PC内のデータ流出を防ぎます。



「TPMセキュリティチップ」 dynabook SS L10に搭載。

最新のセキュリティチップを搭載。暗号鍵の記憶場所をHDDから独立して管理します。

[New dynabook SS 誕生]



コンパクトボディに、モバイルPCトップクラスの
軽さ・長時間駆動を誇る
B5モバイルノート。

カスタムメイドサービス対応

M10



薄型・軽量ボディに、パワフルCPU、
大画面14.1型液晶を搭載した
高性能モバイルノート。

カスタムメイドサービス対応

L10

[個人情報保護法2005年4月全面施行]

2005年4月の全面施行される個人情報保護法は、保有する個人情報を適切に扱うように求めた法律。コンピュータ上のデータなど検索可能な状態で5000件以上の個人情報を持つ事業者が対象となり、万一情報が漏えいした場合には罰則が科されます。



データを、ガードする。



ノートPC世界初* 3D加速度センサー搭載。
東芝HDDプロテクション ※2005年1月現在、当社調べ。



東芝RAID (dynabook SS L10に搭載)



ウォーターブロック構造

大切なデータを保存してあるHDDがクラッシュした場合の損失は計り知れません。そのために、落下や外部からの衝撃によるHDD破損やデータ消失などを軽減するさまざまなHDDの保護機能を装備しました。



ノートPC世界初*の3D加速度センサーを搭載し、全方向の動きをキャッチ。PCの不安定な姿勢を見逃さずに、HDDクラッシュからデータを保護します。*2005年1月現在、当社調べ。

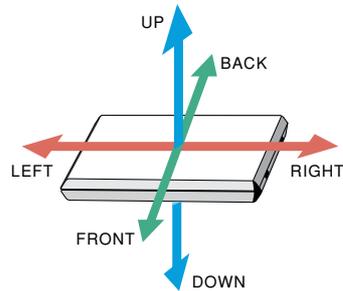
東芝HDDプロテクション *Windows® XP搭載モデルのみ対応

HDDクラッシュが起こると、大切なデータを一瞬で失う危険性があります。そうならないために、新しいdynabook SSには新開発の「東芝HDDプロテクション」が搭載されています。

■3D対応だから、前後・左右だけでなく上下の動きも感知。

「東芝HDDプロテクション」は、ノートPCでは世界初*の3D加速度センサーを採用しています。このセンサーが落下などの異常な動きを感知すると、「東芝HDDプロテクション」は磁気ヘッドを退避させ、HDDクラッシュの危険性を軽減します。「東芝HDDプロテクション」の3D加速度センサーは、PCの前後・左右・上下(3次元)の動きに対応。水平方向のみならずPC本体が不安定になりやすい垂直方向の姿勢変化も捉えて、小さな傾きなども正確に検出することが可能になりました。これにより、PCが水平の状態から斜めに傾いたことを検出して磁気ヘッドを退避させることができます。前後・左右の動きにしか対応しない2D加速度センサーに比べて、誤検出が起きにくく信頼性が高いのが特徴です。

*2005年1月現在、当社調べ。



3D 加速度センサー

■使用状況に合わせて任意にセンサー感度を設定可能。

「東芝HDDプロテクション」は3D加速度センサーの検出感度を、ACアダプタ接続時・バッテリー駆動時それぞれ3段階で設定可能。ユーザーが使用状況に合わせて、設定できます。たとえば新幹線の中での移動時にノートPCを使用する際は、振動の影響が予想されます。そこで、センサーの感知による頻繁なヘッド退避のわずらわしさを減らすため、あらかじめ検出感度を低く設定するという使い方が可能です。



■状況変化に応じて自動的にセンサー感度をアップ。

「東芝HDDプロテクション」は、たとえばノートPCをかばんに入れるときに片手で持ち上げる動作や、液晶パネルを閉じたりACケーブルをはずすなど、その後ノートPCを移動させる可能性のある動作に対応し、自動的に一定時間、検出感度のレベルを最大にして危険に備えます。これによってユーザーに意識させることなく、HDDを万一のクラッシュから守ります。

●とっさの持ち運びのとき

ノートPCが水平におかれ安定した状態では加速度センサーの検出感度は低く、斜めに傾けられるにつれて検出感度が上がります。



●ノートPCを移動させる可能性があるとき

液晶パネルが閉じられたり、ACケーブルが本体から抜かれた状態になってから約10秒間、加速度センサーの検出感度が自動的に最大レベルに設定されます。



MOBILE TECHNOLOGY

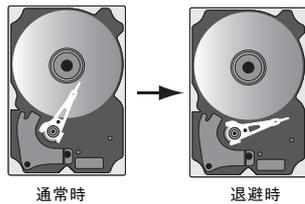
インテルのモバイルテクノロジー

■なぜ磁気ヘッド退避が必要なのか？

HDDの内部では、磁気ディスクが高速回転し、データの書き込みや読み出しをおこなう磁気ヘッドが頻りに動作しています。ヘッドとディスクは非接触ですが、その間隔はナノメートルレベルという精密なものです。万一、外部からのショックによってヘッドがディスクに接触してしまうと、データが損傷する危険性があります。このHDDクラッシュを未然に防ぐために磁気ヘッドを退避させる必要があります。このHDDクラッシュを未然に防ぐために磁気ヘッドを退避させる必要があるのです。HDD開発もおこなっている東芝ならではの豊富なノウハウを生かして開発されたのが「東芝HDDプロテクション」。これからのモバイルノートPCの必須アイテムです。

※すべての状況に対してハードディスクおよびハードディスク内のデータの安全を保障するものではありません。

※休止状態への移行中、休止状態からの復帰中はプロテクトされません。



同じデータを2つのHDDに同時保存。
モバイルノートPCでデータの2重化を実現。

東芝RAID [L10に搭載]

dynabook SS L10は、ウルトラスリムベイ（着脱式）を採用。セカンドHDD（オプション）をセットすることにより、ガイドに沿った簡単な操作でRAIDレベル1のミラーリング機能を実現。東芝RAIDは、サーバの世界で培った高性能・高信頼性RAIDを、ノートPCユーザーにも安心して使えるかたちで提供します。



■ノートPC世界初*、軽量モバイルノートPCでRAIDを実現。

RAIDはサーバの世界では一般的ですが、専用のハードウェアとソフトウェアを用いて構築されるので、モバイルノートPCの限られたスペースでは実現が困難とされていました。東芝は自社サーバ製品「MAGNIA」で既実績のあるソフトウェアRAID技術をベースにサーバと同様の高い信頼性を追求したノートPC用のRAIDを開発し、軽量モバイルノートPCにもRAIDを搭載することに成功しました。

※2005年1月現在。本体重量2.5kg未満のノートPCとして。当社調べ。

■サーバ同等の信頼性を実現する「東芝RAID」の特長。

1 モバイルでデータ2重化（ミラーリング機能）

大切なデータの2重化は、サーバの世界では常識。「東芝RAID」は、このRAIDをソフトウェアで実現することにより、モバイルノートPCでも2台のHDDによるデータの2重化を可能にしました。

2 東芝ならではの高信頼性

東芝はBIOS、ユーティリティのすべてを自社開発。東芝オリジナルのノウハウによる信頼性の高いRAIDを実現しています。

3 面倒なRAID構築作業が不要

BIOSレベルでの面倒なRAID構築作業が不要で、最初にRAIDを構築する際も、セカンドHDDをベイに挿入、表示されるポップアップメニューでミラーリングを選択という、わずかな操作で簡単にRAIDが構築できます。

4 エラー自動修復機能つきで安心

2つのHDDの内容が正しいかどうかを「東芝RAID」が診断し、自動的に修復するので万一のトラブルにも備えることができます。

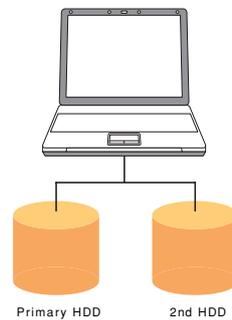
5 使い勝手の良いRAID

RAID構築にかかる時間の目安をユーティリティが表示するなど、ノートPCユーザーにとって使い勝手の良いRAIDとなっています。

■セカンドHDD（オプション）でミラーリングを実現。

●ミラーリング

「東芝RAID」は、2つのHDDに対して同時に同じデータを記録（ミラーリング）する2重化方式である「RAIDレベル1」対応です。ミラーリングはバックグラウンド処理をおこなうので、その間のアプリケーション操作にも支障はありません。



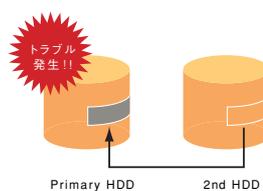
●HDDクラッシュ

ミラーリングが完了していれば、Primary HDDがクラッシュした場合でも、セカンドHDDから継続運用できます。



●データ復旧

万一、HDDに読み取れない部分が発生した場合でも、もう一方のHDDに保存されている正常データを用いて自動的に復旧することができます。



■なぜRAIDが必要なのか？

従来からサーバの世界では、HDD大容量化にともないHDDの故障によるデータ損失のリスクも大きくなっていることから、さまざまな防衛手段を講じています。RAID技術もそのひとつです。RAIDとは「Redundant Arrays of Independent Disks」の頭文字をとった略称で、「レイド」と読みます。複数のHDDを組み合わせて信頼性を向上させる仕組みです。データ配置や冗長化する方法によってRAIDレベル0~5まであり、RAIDレベル1は2台のHDDでデータを2重化する技術でミラーリングとも呼ばれます。ノートPCでもHDDの大容量化が進んでいる今日、東芝はノートPC用としてソフトウェアRAIDを開発し、専用ハードウェアを組み込む余地のない小型軽量なモバイルノートPCへの搭載を可能にしました。

※以下のようなアプリケーションは動作しない場合があります。

- ディスクコントローラに直接アクセスして、HDDの読み書きをおこなうアプリケーション。
- LinuxなどのOSでブートして、ハードディスクドライブにアクセスするアプリケーション。
- ※RAIDを構築する場合は、内蔵ハードディスクと同じ容量のセカンドHDD（オプションの「40GBハードディスク / 型番：PAH40S」）「60GBハードディスク / 型番：PAH60S」が必要になります。また、それ以外のハードディスクドライブを使用した場合、動作しない場合があります。
- ※RAIDを構築する時、アプリケーションによってはミラーリングが正常に動作しない場合があります。

万一、キーボードに水滴を落としても、
水の浸入を遅らせて、データ保存の時間を確保。

ウォーターブロック構造

万一、キーボードに水滴を落としても、PC内部への水の浸入を遅らせる保護シートをキーボードの下に敷き詰めた「ウォーターブロック構造」を採用しています。これにより、データを保存して安全にシステムをシャットダウンする時間を確保できます。



写真：dynabook SS M10モデルによるイメージです。

※上記は当社従来機種に比してそれぞれの耐性を向上したもので、これらの機能強化により、HDDの破損、データの破壊・消失などの防止を保障するものではありません。

衝撃緩和トリプル構造。



ラウンドフォルム



ショックプロテクター



プロテクトラバー

落下、滑り落ち、圧迫など、モバイル環境での思わぬ事故に対する防御性能を高めることで、ビジネスチャンス逃すリスクを回避。PCのボディは軽量コンパクトのまま、外部から内部まで3重の衝撃緩和対策を実現しました。



衝撃緩和トリプル構造 1

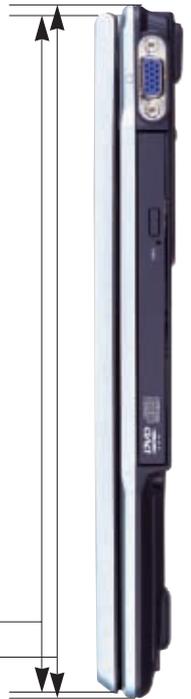
衝撃をベース部分で受け止め、緩和。

ラウンドフォルム

衝撃緩和構造の1つ目は、ベース部分の一部が液晶カバー部分よりも張り出し、コーナー部分が丸みを帯びた「ラウンドフォルム」です。張り出した部分が先に衝撃を受け止めるため、液晶パネルに対して直接ショックが伝わりにくく、液晶パネルへの衝撃を軽減することができます。また、丸型コーナーの採用により、鋭角コーナーに比べて衝突のショックが分散され、ボディ内部にあるHDDなどへのダメージも緩和されます。たとえばノートPCをバッグから出そうとして手が滑りノートPCを床に落としてしまう、といった過失に遭遇したときでも、液晶パネルやHDDなどへのダメージを軽減するため安心です。「ラウンドフォルム」をはじめ単なる堅牢さとは次元の異なる視点からボディ構造を徹底的に見直したのが新しいdynabook SSです。



上部パネル
本体パネル



バッグにそのまま入れて持ち歩ける堅牢設計ボディ。

マグネシウム合金ボディ

薄く、軽く、そして強く。プラスチック樹脂より軽量で強度に優れたマグネシウム合金をボディ構造材として全面的に採用。本体上面、底面ともに高強度構造を実現し、バッグに入れて毎日持ち歩ける薄さ、軽さ、強さを実現しています。



写真：dynabook SS L10モデル。CG合成によるイメージです。



MOBILE
TECHNOLOGY

インテルのモバイルテクノロジー



衝撃緩和トリプル構造 2

さらに強い衝撃は分散・軽減させ、内部を守る。

ショックプロテクター

衝撃緩和構造の2つ目の「ショックプロテクター」は、あえてコーナー部分に空間を設けることによって落下時のショックを軽減。外部構造がひずむことによって衝突エネルギーを分散させ、PC内部へダメージがおよぶのを防ぎます。自動車のクラッシュアブルゾーンを想像してください。衝突した場合のショックはクラッシュアブルゾーンが変形することによって分散され、自動車内部すなわち乗員へのダメージは軽減されます。それと同様のメカニズムを持つのが「ショックプロテクター」なのです。また、ボディと異なる素材を組み合わせるのではなく、ボディ構造自体にこうした機能を持たせたことも、新しいdynabook SSならではのこだわりです。



コーナー部分が中空構造のため、万一の落下時に衝撃を分散。PC内部へのダメージを軽減します。



衝撃緩和トリプル構造 3

内部に伝わった衝撃も緩和し、主要パーツへのダメージを軽減。

プロテクトラバー

落下時の衝撃などによる損傷を受けやすい液晶パネル、HDDは、衝撃吸収力の極めて高いゴム素材を使った「プロテクトラバー」を部分的にはさみ込む、フローティング構造になっています。「プロテクトラバー」が落下時のショックを緩和して衝撃をやわらげ、主要パーツへのダメージを軽減します。

● 液晶プロテクトラバー

ノートPCの基幹部品の中でも、最もショックに弱いのが液晶パネルです。そこで液晶パネルの上下左右、さらに裏側にもきめ細かくプロテクトラバーを設置することによって、衝撃の吸収・分散をはかっています。



● FLインバータプロテクトラバー

液晶のバックライトを光らせるFLインバータ部にも「プロテクトラバー」を設置し、ショックが直接伝わりにくくように工夫されています。

● HDDプロテクトラバー

「プロテクトラバー」によるフローティング構造により、万一の衝撃に対してもダメージを軽減してくれます。また、コネクタも自由に動くようになっているため、コネクタを介して落下時のショックが伝わる危険性を緩和しています。



※上記は当社従来機種に比してそれぞれの耐性を向上したもので、これらの機能強化により、HDDの破損、データの破壊・消失などの防止を保証するものではありません。

データの漏えいを防ぐ。



BIOS・HDD・ログインパスワード



TPMセキュリティチップ (dynabook SS L10に搭載)

データ漏えいから守る何重ものセキュリティ対策を導入。万一盗難に遭ったとしても、データ漏えいの危険性を軽減します。



トリプルパスワードで個人認証を強化。

BIOS・HDD・ログインパスワード

dynabook SSでは、電源投入時のBIOSパスワード、HDD内のデータを保護するHDDパスワード、さらにWindows®システム起動時のログインパスワードの3つの個人認証が設定可能。この3重の守りで、ノートPCに保存されているユーザー個人情報や重大な企業情報が他人によって盗まれるのを防止します。

●ディフェンス 1：電源投入時

＜BIOSパスワード＞

BIOSレベルでロックをかけることにより、PCをパスワードで保護します。パスワードを設定した場合は、電源投入時(OS起動前)にパスワード入力が必要です。OSを入れ替えてもBIOSパスワードは維持されるため安心です。



●ディフェンス 2：HDDアクセス時

＜HDDパスワード＞

HDDにパスワードでロックをかけHDD内のデータを保護することができます。PCが万一盗難にあっても電源投入時にHDDパスワードが必要となり、HDDへのアクセスを未然に防ぎます。

●ディフェンス 3：Windows®起動時

＜ログインパスワード＞

起動したWindows®へのログイン時に必要となるパスワードです。



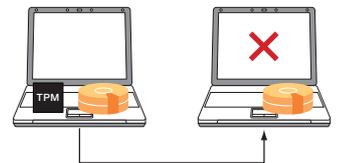
最新のセキュリティチップを搭載し、暗号鍵の記憶場所をTPMが独立して管理。

TPMセキュリティチップ [L10に搭載]

通常、ファイルやパスワードなどの暗号化や、公開鍵方式でのデータのやりとりの場合、必要となる暗号鍵はHDDの中に記憶されています。その場合、HDDから暗号鍵をコピーされたり、暗号化したファイルと復号化に必要な暗号鍵を盗まれるという危険性が否めません。dynabook SS L10は、TCG準拠のTPMセキュリティチップの搭載により、この暗号鍵をCPUやHDDとは独立した安全な場所に保持します。HDDをはずして別のPCにHDDを接続しても、暗号鍵が移動しないため安心です。



TCG (Trusted Computing Group) 準拠セキュリティチップは、業界団体であるTCG (Trusted Computing Group) で定義された仕様 (v1.1b) に準拠しております。



■ パーソナルセキュアドライブ機能を提供。

TPMの暗号キーを使った「パーソナルセキュアドライブ」機能を利用することにより、HDD上に仮想ドライブを作り重要なデータを暗号化して保存できます。その際、ユーザーが意識することなく自動的に暗号化し、かつ暗号鍵はTPMに保管されます。万一、HDDを抜かれ別のPCでアクセスしようとしても、TPM内にある暗号鍵を取り出せない為、解読は困難です。



TPMの使用ユーザ認証画面

■ Windows® XP ProfessionalのEFSをサポート。

Windows® XP Professionalに搭載されているファイル暗号化機能 (EFS) を、TPMと組み合わせることによって、さらに強化することが可能です。

※TPMでは最新のセキュリティ機能を提供しますが、データやハードウェアの完璧な保護を保証していません。本機能を利用したことによるいかなる障害、損害についても、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
※パーソナルセキュアドライブの容量は最大2GBまでです。



MOBILE TECHNOLOGY

インテルのモバイルテクノロジー

最先端のセキュリティ機能を装備した最新OS。

Windows® XP Professional SP2セキュリティ強化機能搭載

PCに対するウィルスやワームなどの悪意ある攻撃に耐えることのできる最先端のセキュリティ技術。そしてユーザエクスペリエンスもさらに向上させています。

物理的なロックで盗難を防止。

セキュリティロック・スロット

PCを机などに固定する市販のセキュリティワイヤとPCを接続するための専用スロットにより、PCそのものを盗難から守ります。



データの暗号化で情報漏えいのリスクを低減。

WinSafe Lite Ver.3.1

「WinSafe Lite」は、ファイルやフォルダ単位で暗号化が実行できるセキュリティ対策ソフトウェアです。グループ暗号、自動暗号、随時暗号の中から暗号化の方法を選択可能。自動暗号では通常のログオフ・ログオン操作で自動的に対象となるフォルダを暗号化・復号化できますので、利用者は暗号化・復号化を意識する必要がありません。また、暗号化されたファイルやフォルダは、他のPCでは復号化（グループ暗号を除く）できないため、ハードディスクやリムーバブルメディアなどによる情報漏えいのリスクを低減できます。

システム破壊や不正アクセスを防御。

Norton AntiVirus 2005

メールやインターネット経由でのコンピュータウィルスの侵入や感染を自動的に検知します。PCをインターネットに接続すると、自動的に最新のウィルス定義ファイルに更新されるため、意識せずに最新の定義ファイルでウィルスの侵入を監視、検知、駆除できます。

データ消去機能でデータ流出を回避。

データ消去機能

PCの廃棄・譲渡の際、記録されたデータの流出を回避するために、ハードディスクのデータ消去機能を標準搭載。ハードディスク上すべてのデータを消去し、漏えいを防ぎます。さらに完全データ消去をご希望の場合は、東芝グループでは以下のサービスを提供しています。詳細は各ホームページにてご確認ください。

■東芝情報機器株式会社「データ消去サービス(有償)」
<http://www.toshiba-tie.co.jp/support/dataeraser/index.htm>

■東芝パソコンシステム株式会社「データ消去サービス(有償)」
http://www.toshiba-tops.co.jp/sto/erase/index_j.htm

各種インタフェースやデバイスをBIOSから管理可能。

東芝デバイスロック設定ユーティリティ

管理者に無断で周辺機器の接続やPCカードスロットなどの使用ができると、情報流出や不要なソフトのインストールなど、トラブル発生のおそれがあります。「東芝デバイスロック設定ユーティリティ」は、各種インタフェースやデバイスの使用をBIOSから制限できるユーティリティです。設定がWindows®上であるとOSの入れ替えで設定が解除されてしまいますが、BIOSから管理することにより管理者に無断で設定変更ができず、管理者の負担を軽減できます。

管理者が利用できるデバイスを制限可能

スーパーバイザパスワードを設定したうえで、一覧からデバイスの「許可」/「禁止」を選択します。設定はハードウェアレベルでおこないますので、「禁止」に設定されたデバイスはWindows®のデバイスマネージャにも表示されません。



*一部デバイスを除く。
 *スーパーバイザパスワードの設定が必要になります。
 *東芝デバイスロック設定ユーティリティをご希望のお客様につきましては、無料にてご提供いたします。弊社担当営業までお申し付けください。

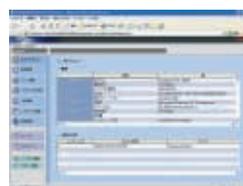
システム管理者の負担を軽減。

TOSHIBA Management Console

標準搭載されている「ローカルコンソール」では、「PCの管理情報」「ハード/ソフトの各種情報の表示とエクスポート」「障害通知機能」が提供されます。「ローカルコンソール」と「リモートコンソール」*を組み合わせることで、クライアントマシンの一元管理をはかり、システム管理者の負担軽減に貢献します。

*「リモートコンソール」につきましては、無料にてご提供いたします。ご希望のお客様は弊社担当営業までお申し付けください。

- ◎ クライアントPCでトラブルが発生したとき、クライアントから管理者にトラブル内容を通知します。管理者は、トラブルが発生したPCに「接続」し、ハードウェア/ソフトウェア情報を一括して「エクスポート」することにより、管理者がクライアントPCの情報を把握できます。また、発生したトラブルについては、「収集」にて収集対象マシンの「PCヘルス結果履歴」をマイドキュメントにCSVファイルとして保存できます。
- ◎ クライアントマシンでBIOSパスワードエラーが発生したことを「SMBIOSログ」に記録し、管理者用コンソールで確認することができます。
- ◎ PC本体に搭載されているメモリが取り替えられたり、抜き去られたとき、PC起動時の自己診断機能「PCヘルス」結果として、利用者と管理者が確認できます。
- ◎ クライアント設定によって、PC起動時にメッセージ表示できるほか、バナーやログイン画面に表示させることができます。
- ◎ 任意のクライアントPCに対して、電源のON/OFFを一斉一括管理できます。
- ◎ 管理者コンソールから任意のクライアントPCのシャットダウン/再起動/Wake-up on LANもできます。



市販のSDカードがBIOSパスワードの認証鍵になる。

SDカードトークン

BIOSパスワードを入力する際、キーボード入力にかわる認証方式として、市販のSDカードを使った物理的な認証鍵(トークン)を作成することができます。しかも、パスワードより長い、数十文字以上の英数字と記号で構成されるパスフレーズに対応し、セキュリティの強度がさらに向上。ユーザーがSDカードトークンをスロットに挿入することにより、本人認証がおこなわれます。

PCカードやUSBメモリを活用したICカード認証鍵に対応。

WinSafe for TOSHIBA

ユーザーIDやパスワードなどのセキュリティ情報をICカードやICカードトークンに記録することにより、物理的な本人認証鍵として利用できるセキュリティシステムです。電源投入時におこなうBIOSパスワード認証に利用すれば、より厳重なセキュリティを実現することができます。認証デバイスとして、PCカードタイプ(ICカード)とUSBメモリタイプ(e-gate)をご用意しています。



WinSafe for TOSHIBA with PC-Card
 [型番:WSS3C4PSRS]



WinSafe for TOSHIBA with e-gate (USB接続)
 [型番:WSS3E616T]

このマークがついた製品はオプションです。

*お問い合わせ先
 システムニース株式会社TEL:03-5484-7770

■主な機能

- ◎ 認証鍵によりユーザー以外の不正利用を防止。
- ◎ 機密にしたいファイルやフォルダをあらかじめ設定することにより、ログオフ時・シャットダウン時にファイルの自動暗号化、ログイン時にファイルの自動復号化が可能。
- ◎ 利用者制限機能、スクリーンセーバロック機能など。

※上記は当社従来機種に比してそれぞれの耐性を向上したもので、これらの機能強化により、HDDの破損、データの破壊・消失などの防止を保証するものではありません。

コンパクトボディに、モバイルPCトップクラスの
軽さ・長時間駆動を誇るB5モバイルノート。

カスタムメイドサービス対応

dynabook SS M10

軽量・コンパクト

軽さ約 **1.65kg**
最薄部**28.9mm**のスリムボディ

外出先でも余裕の持続力

約 **7.5時間**
長時間バッテリー駆動

DVDメディアを使い分けできる。

DVDスーパーマルチドライブ
(バッファアンダーランエラー防止機能付)
カスタムメイドサービス対応

マルチプロテクト機能



東芝HDDプロテクション*



ウォーターブロック構造



ラウンドフォルム



ショックプロテクター



プロテクトラバー



BIOS・HDD・ログインパスワード

※Windows® XP搭載モデルのみ対応。



コンパクトで長時間駆動。

軽さ約**1.65kg***1・約**7.5時間***2 駆動

軽さ約1.65kg*1、最薄部28.9mmのコンパクトなボディでありながら、Intel® Pentium® M プロセッサ 超低電圧版 733の省電力性能と徹底した省電力設計で、標準バッテリーで約7.5時間*2という優れたロングバッテリー駆動を実現します。

*1：標準バッテリーパック装着時。

*2：M10 11L/2モデル。

JEITA測定法1.0による値。メモリバス周波数、最大266MHz (PC2100) モードに設定し、かつドライブ電源をOFFにした場合。



DVDメディアを使い分けできる。

DVDスーパーマルチドライブ内蔵

カスタムメイドサービス対応

薄く軽くというモバイル性能を損なうことなく、DVD-RAM、DVD-R/RW、DVD+R/+RWの5つのDVD記録メディアに対応したDVDスーパーマルチドライブを搭載。モバイルシーンでの使い勝手をいっそう向上させています。



薄型軽量パネルを採用。

12.1型 XGA 低温ポリシリコンTFTカラー液晶

TFT(薄膜トランジスタ)そのものを小さくすることにより、画素数がより精密になり、クッキリ鮮明な表示が可能。部品点数なども減らせるため、液晶パネルの薄型・軽量化にも貢献しています。

ワイヤレスノートPCのために生まれた最新技術。

Intel® Centrino™ モバイル・テクノロジー*1 カスタムメイドサービス対応

Intel® Pentium® Mプロセッサ 超低電圧版 733*2

(拡張版Intel SpeedStep®テクノロジー搭載)

動作周波数1.10GHz 2次キャッシュ 2MB

90ナノプロセス技術によって作られたIntel® Pentium® Mプロセッサ 超低電圧版733を搭載*2。より高い動作周波数の実現、2MBに容量アップした2次キャッシュの搭載などによりdynabook SSの従来モデルと比べて性能を約12%向上させています。また、駆動時の電圧レベルを超低電圧化することにより発熱量を下げて消費電力の低減化を実現し、バッテリー駆動時でもパフォーマンスを犠牲にすることなく長時間駆動を可能にします。



*1:M10 11L/2モデルで、カスタムメイドサービス

「IEEE802.11b/g対応無線LAN」を選択した場合。

*2:M10 11L/2モデル。

※「PCMark 2002™ CPU Score」によるテスト結果。PCMark2002

※このベンチマークはCPUの性能を判断するための、当社におけるある一定のシステム構成での検証値です。システムの構成や条件の違いにより、実際の性能は当カタログの性能テストや評価と異なる場合があります。

Intel® Celeron® Mプロセッサ353 動作周波数900MHz、

2次キャッシュ512KB搭載モデル*も選べます。

*M10 90C/2モデル

CPUパフォーマンスを引き出す高速メモリ。

256MB/最大1,280MBメモリ

(PC2700/2100ダブル対応 DDR SDRAM)

軽さとコンパクトサイズにこだわったモバイルノートPCであっても、CPUやOS、アプリケーションのパフォーマンスを最大限に活かしたい。そのための性能重視設計、最大1,280MBまで増設できるSO-DIMMスロットを備えています。

*あらかじめオンボードで256MBのメモリが搭載されています。1,280MBに拡張するためには、空きスロットに1GBのメモリ(オプション)を1枚装着してください。

*メモリバス周波数は、最大266MHz(PC2100)モードと最大333MHz(PC2700)モードの2モードあります。工場出荷時は最大266MHz(PC2100)モードに設定されています。



*電波を発してはいけない場所などで使用する際に、無線通信機能の電波の発信を停止するスイッチです。カスタムメイドサービスで無線LANモデルを選択した場合。



東芝HDDプロテクションに対応*。

60GBハードディスク(4,200rpm, Ultra ATA100対応)

カスタムメイドサービス対応

※Windows® XP搭載モデルのみ対応。

感度良好・ダイバーシティ方式アンテナ採用。

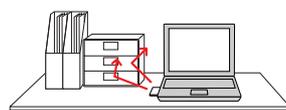
IEEE802.11b/g

デュアルモード対応無線LAN カスタムメイドサービス対応

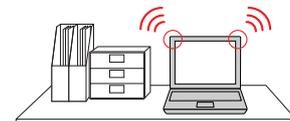
高感度ダイバーシティ方式アンテナを液晶カバー上部の2ヶ所に設置。受信感度の良い方へ自動的に切り替えて、安定した無線LAN通信を実現。動画や映像などの重いデータもスピーディに転送できる高速無線LAN規格IEEE802.11gと、従来の、無線LAN通信規格IEEE802.11bのデュアルモード対応です。

無線LAN機能を外付けにした場合

ダイバーシティ方式の場合



無線LAN PCカードなどを使用した場合、アンテナ位置が内蔵アンテナに比べて低いため、障害物の影響による通信性能の低下が起こりやすくなります。



2つのアンテナを液晶上部に内蔵し、受信感度の良い方へ自動的に切り替えるダイバーシティ方式の採用により、安定したデータの送受信を可能にしています。

3つの規格をサポート。

IEEE802.11a/b/g対応無線LAN

カスタムメイドサービス対応

ワイヤレス通信規格IEEE802.11の3つの主要規格に対応することにより、オフィスの環境に応じた柔軟なワイヤレス環境が構築できます*。

※Atheros Super AG™機能はアクセスポイントや接続先の機器が、この機能に対応している必要があります。また通信データの内容により性能は変化します。IEEE802.11aによる通信は電波法令により屋内のみの使用に限定されます。

モバイル機器とのデータ交換がダイレクト。

3タイプのカードスロットを標準装備



SDカードスロット



CFカードスロット



PCカードスロット



MOBILE TECHNOLOGY

インテルのモバイルテクノロジー

薄型・軽量ボディに、パワフルCPU、
大画面14.1型液晶を搭載した高性能モバイルノート。 カスタムメイドサービス対応

dynabook *SS* **L10**

ワイヤレスノートPCのために生まれた最新技術。
Intel® Centrino™ モバイル・テクノロジー
Intel® Pentium® Mプロセッサ730
(拡張版Intel SpeedStep®テクノロジー搭載)
動作周波数**1.60GHz** 2次キャッシュ**2MB**

大画面液晶搭載。
14.1型 XGA
低温ポリシリコンTFTカラー液晶

軽量・スリム。
軽さ約**2.0kg**
最薄部**22.8mm**のスリムボディ

マルチプロテクト機能

-  東芝HDDプロテクション
-  東芝RAID
-  ウォーターブロック構造
-  ラウンドフォルム
-  ショックプロテクター
-  プロテクトラバー
-  BIOS・HDD・ログインパスワード
-  TPMセキュリティチップ



*セカンドハードディスクは別売です。

ワイヤレスノートPCのために生まれた最新技術。
Intel® Centrino™ モバイル・テクノロジー
Intel® Pentium® Mプロセッサ730
(拡張版Intel SpeedStep®テクノロジー搭載)
動作周波数**1.60GHz** 2次キャッシュ**2MB**

高性能なCPUパワーと省電力による長時間駆動の相反するバランスを両立させた先進のモバイル技術「Intel® Centrino™ モバイル・テクノロジー」を搭載しています。Intel® Pentium® Mプロセッサ730は、より高い動作周波数の実現、2MBに容量アップした2次キャッシュの搭載などにより処理性能が大幅に向上し、低消費電力を実現しています。

DDR2対応、省電力性能もさらに向上した新チップセット。
Intel® 915PM Expressチップセット

メモリへの高速アクセスが可能なDDR2対応のIntel® 915PM Expressチップセットを搭載。FSB(フロントサイドバス)の帯域は533MHzへと拡張され、HDDはSerial ATAに対応。周辺チップのスループットの帯域幅が拡張されているので処理速度は向上します。

高速動作と低消費電力を
同時に実現するDDR2メモリ。
512MB/最大1,536MBメモリ
DDR2 533MHz対応、DDR2 SDRAM

カスタムメイドサービス対応

DDR2最新のメモリモジュールで、高速、低消費電力などがDDRメモリより進化しています。そのためスループットが向上し、高性能CPUのパフォーマンスを引き出すことができます。

*あらかじめ512MBのメモリが搭載されています。1,536MBに拡張するためには、空きスロットに1GBのメモリ(オプション)を1枚装着してください。

DDR2に対応



大画面液晶搭載。

14.1型 XGA 低温ポリシリコンTFTカラー液晶

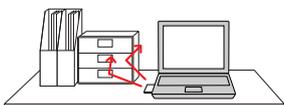
液晶パネルが180°フルオープン、表示画面の180度回転機能や、画面縮小／拡大機能、解像度切り替えが簡単にできるワンタッチレゾリューション機能など多彩なユーティリティによって、14.1型 XGAの大画面液晶を活かしたプレゼンテーションを支援します。

感度良好・ダイバーシティ方式アンテナ採用。

IEEE802.11b/g デュアルモード対応無線LAN

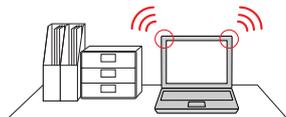
高感度ダイバーシティ方式アンテナを液晶カバー上部の2ヶ所に設置。受信感度の良い方へ自動的に切り替えて、安定した無線LAN通信を実現。動画や映像などの重いデータもスピーディに転送できる高速無線LAN規格IEEE802.11gと、従来の、無線LAN通信規格IEEE802.11bのデュアルモード対応です。

無線LAN機能を外付けにした場合



無線LAN PCカードなどを使用した場合、アンテナ位置が内蔵アンテナに比べて低いため、障害物の影響による通信性能の低下が起こりやすくなります。

ダイバーシティ方式の場合



2つのアンテナを液晶上部に内蔵し、受信感度の良い方へ自動的に切り替えるダイバーシティ方式の採用により、安定したデータの送受信を可能にしています。

3つの規格をサポート。

IEEE802.11a/b/g対応無線LAN カスタムメイドサービス対応

ワイヤレス通信規格IEEE802.11の3つの主要規格に対応することにより、オフィスの環境に応じた柔軟なワイヤレス環境が構築できます*。

*IEEE802.11aによる通信は電波法令により屋内のみの使用に限定されます。

東芝HDDプロテクションに対応。

60GBハードディスク (5,400rpm, Serial ATA対応)

カスタムメイドサービス対応

ギガビットイーサネットを標準装備。

LANコネクタ(1000Base-T/100Base-TX/10Base-T)

軽量・スリムボディ。

軽さ約**2.0kg*** 薄さ**22.8mm**(最薄部)

軽量で強度に優れたマグネシウム合金を採用し、薄さ22.8mm(最薄部)・軽さ約2.0kgのThin & Lightボディを実現しています。

*標準バッテリーパック、ウェイトセーバ装着時。

ダブルHDD搭載可能。

ウルトラスリムベイ カスタムメイドサービス対応

薄型化・軽量化技術の粋を尽くした新開発のウルトラスリムベイを採用。大容量ディスクメディアが活用できるDVDスーパーマルチドライブ搭載モデルを選択できます。ウルトラスリムベイに対応した40GB、60GB、80GBのセカンドHDD(オプション)に差し替えることにより、大幅にHDD容量を増やしたり、東芝RAIDを利用することもできます。



セカンドハードディスク(オプション)

3D映像をリアルに再現。映像プレゼンテーションに威力を発揮。

NVIDIA® Ge Force™ Go 6200TE

3D用グラフィックチップで定評のあるNVIDIA®社がノートPC専用開発したGe Force™ Go 6200TEを搭載。独立したグラフィックチップによりCPUにかかる負担を減少させ、低消費電力設計と卓越した描写性能の両立により、ノートPCでありながら3D映像表示でも高いパフォーマンスを発揮します。



東芝のサーバ技術を応用した、万全のバックアップ機能。

ソフトウェア対応 **東芝RAID**

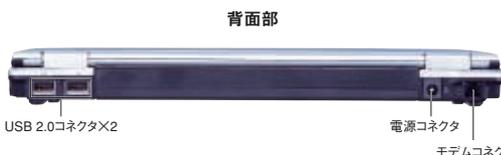
詳しくはP.5をご覧ください。



強固な安全性を実現する。

TPM セキュリティチップ

詳しくはP.8をご覧ください。



MOBILE TECHNOLOGY
インテルのモバイルテクノロジー

*電波を発してはいけない場所などで使用する際に、無線通信機能の電波の発信を停止するスイッチです。

dynabook SS M10 / L10は、モバイル環境・デスクでの実用性を重視し、使い勝手の良さをも追及しています。

APPLICATION

TOSHIBAオリジナル

出張先などで各種ネットワーク設定をワンタッチで切り替え。
コンフィグフリー
ワイヤレスデバイス検索機能搭載 「ConfigFree™」

ノートPCは、社内、自宅、モバイルなど、さまざまな環境で使用されます。しかし、それぞれの環境でネットワークに接続するときに、そのつど設定を切り替えるのは面倒です。「ConfigFree™」は、接続設定のプロファイル（TCP/IP、Proxyなど）をあらかじめ登録することで、ネットワーク環境が変わるたびにおこなっていた設定変更を、ワンタッチで切り替えしてくれるユーティリティです。



有線/ワイヤレスの自動切り替え

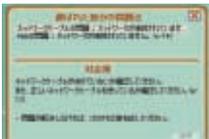
自分のデスクでは有線LAN接続、会議室では無線LANでアクセスするといったときもLANケーブルをPCから抜き差しするだけで、接続や設定を自動切り替えできます。

※本ソフトを使用するためには管理者権限でのログオンが必要です。
※あらかじめSSIDに接続した環境でのプロファイル作成が必要です。



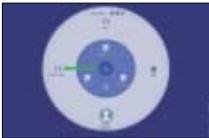
ワイヤレスデバイス検索機能

近くで使用されている無線LANアクセスポイントのSSIDを検出し、レーダマップに信号の強さに応じた光点を5段階で表示します。これにより、今日のアクセスポイントが使用可能かひと目で把握でき、マウス操作で簡単に接続できます。



ネットワーク診断

昨日までアクセスできたネットワークが今日はつながらない…というときに「ネットワーク診断」で障害の原因と解決のためのヒントをわかりやすく表示します。接続できないときのトラブルの切り分けも簡単です。



Configfreeサミット(簡易メッセージング)

便利な簡易ファイル転送機能も実現。ネットワークに接続されているメンバー同士でのファイル転送やメッセージのやりとりが可能です。

TOSHIBAオリジナル

文字と画像を見やすい大きさにしたい。表示縮小/拡大ソフト。
Smooth View™ 機能

[Fn] キーを押しながら、[1]キー or [2] キーで全体のバランスが整ったまま、縮小/拡大することができます。

通常の画面表示

画面拡大表示



表示画面全体が拡大され、文字も見やすくなります。

機能的にプレゼンテーションできる。
ローテーションユーティリティ*

[Ctrl]キー+[Shift]キー+[R]キーで画面表示をワンタッチで180°回転させることができるローテーション機能つき。プレゼンテーションの相手から見やすいように、液晶パネルをフルオープンにして画面表示を回転させれば、わかりやすく効果的です。

*dynabook SS L10のみ。

画面解像度を変換できる。

ワンタッチレゾリューション

液晶画面の解像度を[Fn]キーと[スペース]キーで変換することができます。文字の細かいドキュメントを拡大したいときなどに便利です。



モバイルでさらに情報活用が便利になる。

Microsoft® Office OneNote® 2003 (SP1適用済み)

メモ 文字でもスケッチでも、思いついたことを自由なかたちでメモできる。

ふと思いついたアイデアをPC画面の好きな場所にメモとして書き留めておけます。キーボードによる文字入力や、マウス(オプション)などを使用した手書き入力にも対応し、地図やスケッチなども手軽にメモできます。また、メモをメール*で送るときはHTMLに自動変換されるので手間がかからず便利です。

*別途Microsoft® Outlook® 2003が必要となります。

録音 聞き逃さない大事な要件は、音声メモで残しておく。

便利な音声メモ機能付きです。PCにマイク*を接続しておけば、クリックするだけで録音を開始し、重要な要件を聞き逃すことがなくなります。また、録音中に文字入力されたメモとも自動的に関連づけられるので、あとで聞き直すときも便利です。

●さらにこんなことも…

USBカメラ(オプション)を接続して、録画することができます。録画中にメモをとると、その場面を記録でき、あとで見たいときにその場面を頭出しして再生できるので、すばやく見たい場面を探し出せます。

*別途市販のマイクが必要となります。

整理 集めたメモをわかりやすく整理したり、すばやく簡単に検索できる。

紙のメモのようにバラバラとめくる感じで見直したり、キーワードで情報を検索することも簡単にできます。

Webサイトの情報や、Word、Excelなどのデータをコピーして貼り付けられる。

アイデアをさらに膨らませたいときなどは、インターネットでの情報収集が不可欠。「Microsoft® Office OneNote® 2003」なら、Webサイトから図や写真、テキストなどの情報を取り込むと、自動的にコピー元のURLが挿入され、あとで参照するときにも便利です。またWord、Excelなどのファイルを画像としてOneNote®のページに挿入することができます。これによりOneNote®上で資料に注釈を加えることが容易になりました。

●さらにこんなことも…

OneNote®でとったメモをWord形式で保存することができます。

著作権に関するご注意については裏表紙をご覧ください。

TOSHIBAオリジナル

ユーザーによる自由な電源設定が可能。

省電力ユーティリティ



東芝ノートPCに標準装備された「省電力ユーティリティ」は、省電力に関するさまざまな設定をおこなうためのユーティリティです。CPUの処理速度や画面の輝度、HDDの停止時間設定、システムの休止設定など、ユーザの使用環境に合わせた設定を選択でき、それらのモードを切り替えることによって、バッテリー使用時の長時間駆動に貢献し、オフィスモバイルを快適にします。

きめ細かい電源管理でさらに長時間駆動。

ドライブ電源OFF機能

ドライブは、読み込みや書き込みをおこなっていない場合でも、電力を消費します。ドライブ電源OFF機能は、ドライブの電源をユーザーがON/OFFすることができる機能であり、それにより、より長時間バッテリー駆動を実現します。

OPTION



わずらわしいケーブル類は常時接続に。
アドバンスド・ポートリプリケータⅢ<オプション>

【型番: PAAPR003】 オープン価格*

携帯性と拡張性に優れたモバイルノートPCでも、オフィスに戻って毎回LANケーブルや電源ケーブルを接続するのは手間がかかります。そこで、オプションとしてケーブル類を常時接続しておける「アドバンスド・ポートリプリケータⅢ」をご用意。これで、わずらわしいケーブル接続から開放されます。



- *1: dynabook SS L10モデルのみ対応。M10モデルで使用する場合は、本体のi.LINK (IEEE1394) コネクタを使用してください。
- *2: dynabook SS L10モデルのみ対応。
- *3: dynabook SS M10モデルは「1000Base-T」に対応しておりません。

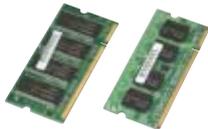
増設メモリ

増設メモリ(タイプ1)

- 256MB 【型番:PAME2561】 オープン価格*
- 512MB 【型番:PAME5121】 オープン価格*
- 1GB 【型番:PAME1001】 オープン価格*

増設メモリ(タイプ2)(DDR2)

- 256MB 【型番:PAME2562】 オープン価格*
- 512MB 【型番:PAME5122】 オープン価格*
- 1GB 【型番:PAME1002】 オープン価格*



フラッシュメモリ

東芝USBフラッシュメモリ 128MB

【型番:IPCS060A-128】 オープン価格*

東芝USBフラッシュメモリ 256MB

【型番:IPCS060A-256】 オープン価格*



- USB2.0対応。■データを誤消去を防止するライトプロテクトスイッチ搭載。
- USB延長ケーブル (50cm) 付き。

お問い合わせ先:東芝PC IOSセンター TEL:043-278-5970

バッテリーパック

大容量バッテリーパック

【型番:PABAS050】 オープン価格*

バッテリーパック

【型番:PABAS054】 オープン価格*



モバイルディスク

モバイルディスク5GB

【型番:IPCS073A】 オープン価格*

製品名	消費電力	省エネ法に基づくエネルギー消費効率*
モバイルディスク5GB	最大約2W	D区 0.16000

*エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を省エネ法で定める記憶容量で除したものです。



ポータブルHDDドライブ

ポータブルHDDドライブ 40GB

【型番:IPCS070A-40】 オープン価格*

ポータブルHDDドライブ 80GB

【型番:IPCS070A-80】 オープン価格*



- USB2.0対応。■持ち運びに便利な小型、軽量アルミボディ採用。
- ドライブインストール不要の簡単接続。■フォルダマニピュレーション/ディスクデータレサを付属。

*ハードディスクの容量は、1GBを10億バイトで算出しています。ハードディスクは全領域がFAT32で設定されています。(1パーティションで設定)

*オープン価格の商品には希望小売価格を定めておりません。

■オプション

価格はすべてオープン価格です。なお、オープン価格の製品は希望小売価格を定めておりません。(2005年1月現在)

製品名	型番	dynabook SS M10	dynabook SS L10
増設メモリ(タイプ1)	256MB	○	—
	512MB	○	—
	1GB	○	—
増設メモリ(タイプ2)	256MB	—	○
	512MB	—	○
	1GB	—	○
バッテリーパック(約338g)	注1)	○	○
大容量バッテリーパック(約655g)	注1)	○	○
ACアダプタ(約190g)	PAACA008	○	—
ACアダプタ(約355g)	PAACA018	—	○
フロッピーディスクドライブ(USB)(約280g)	注3)	○	○
USBマウス	PAMOU001	○	○
USB光学式ホイールマウス-B	注4)	○	○
Bluetooth™ 光学式マウス	注4)注8)	○	○
Bluetooth™ USBアダプタ	注4)	○	○
テンキーパッド*3(USBタイプ)	注5)	○	○
TFT液晶ディスプレイ15型-F	注4)	○	○
TFT液晶ディスプレイ17型-D	注4)	○	○
TFT液晶ディスプレイ19型-A	注4)	○	○
UXGA TFT液晶ディスプレイ20.1型-A	注4)	○	○
カラーCRTディスプレイ15型-B	注4)	○	○
IEEE802.11b/g 無線LAN ルータ	注4)	○	○
IEEE802.11b/g 無線LAN PCカード	注4)	○	○
PCコミュニケーションカメラ	注4)	○	○
モバイルディスク5GB	注4)	○	○
ポータブルHDDドライブ(80GB)	注4)	○	○
ポータブルHDDドライブ(40GB)	注4)	○	○
東芝USBフラッシュメモリ(128MB)	注4)注6)	○	○
東芝USBフラッシュメモリ(256MB)	注4)注6)	○	○
WinSafe for TOSHIBA with e-gate(USB)	注7)	○	○
WinSafe for TOSHIBA with PC-Card	注7)	○	○
8in1 ミニメディアリーダー/ライター	注4)	○	○
Bluetooth™ SDカード*3	注4)	○	○
アドバンスド・ポートリプリケータⅢ	PAAPR003	○	○
DVDスーパーマルチドライブ	PADSM001	—	○
ハードディスクアダプタ	PAHDA004	—	○
40GBハードディスクユニット(5,400rpm, Serial ATA対応)	注2)	—	○
60GBハードディスクユニット(5,400rpm, Serial ATA対応)	注2)	—	○
80GBハードディスクユニット(5,400rpm, Serial ATA対応)	注2)	—	○

注1) バッテリーパックは消耗品です。注2) RAIDを構築する場合は内蔵ハードディスクと同じ容量のオプションをご使用ください。また「ハードディスクユニット」をご使用になる場合、別途「ハードディスクアダプタ/PAHDA004」が必要となります。注3) 3モード対応。ただし、Windows® XPモデルでは1.2MB、720KB形式でのフォーマットはできません。注4) 製品についてのお問い合わせは東芝PC IOSセンターTEL:043-278-5970まで。注5) テンキーパッド*3に装備されたUSBポートは、USBマウス(PAMOU001)のみ対応しています。注6) USB1.1/USB2.0対応。注7) 製品についてのお問い合わせはシステムニーズ株式会社TEL:03-5484-7770まで。注8) 別途「Bluetooth™ USBアダプタ/PCN075A」が必要となります。* オプションを使用する場合に必要なドライバや付属のソフトウェアをインストールする際に、別売のフロッピーディスクドライブ(PA2680UJ)が必要となる場合があります。

OP このマークがついた製品はオプションです。

dynabook SS M10

OS	CPU	ディスプレイ	型番	本体標準価格(税込)	メモリ*1
Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 2 セキュリティ強化機能搭載	Intel® Pentium® M プロセッサ 超低電圧版 733 動作周波数1.10GHz 2次キャッシュ 2MB	12.1型 XGA 低温ポリシリコン TFTカラー液晶 1,024×768ドット	PPM1011L2HA1K	262,500円	256MB PC2700対応/PC2100 DDR SDRAM
	Intel® Celeron® M プロセッサ 超低電圧版 353 動作周波数900MHz 2次キャッシュ 512KB		PPM1090C2HA1K	246,750円	
Microsoft® Windows® 2000 Professional Service Pack 4	Intel® Pentium® M プロセッサ 超低電圧版 733 動作周波数1.10GHz 2次キャッシュ 2MB		PPM1011L2HA1Q	278,250円	
	Intel® Celeron® M プロセッサ 超低電圧版 353 動作周波数900MHz 2次キャッシュ 512KB		PPM1090C2HA1Q	262,500円	

カスタムメイドメニュー

dynabook SS L10

OS	テクノロジー(CPU)	ディスプレイ	型番	本体標準価格(税込)	メモリ
Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 2 セキュリティ強化機能搭載	Intel® Centrino™ モバイル・テクノロジー Intel® Pentium® M プロセッサ 730 動作周波数1.60GHz 2次キャッシュ 2MB	14.1型 XGA 低温ポリシリコン TFTカラー液晶 1,024×768ドット	PPL101GL4HA3K	294,000円	256MB DDR2 533MHz対応 DDR2 SDRAM

カスタムメイドメニュー

512MB
DDR2 533MHz対応
DDR2 SDRAM

18,900円

カスタムメイドサービスメニュー・ハードウェア仕様

メモリ	標準/最大	L10	M10
補助記憶装置(固定式)	ハードディスク※2	512MB/1,536MB(DDR2 533MHz対応 DDR2 SDRAM)※1	60GB(Ultra ATA100対応)
	DVDスーパーマルチドライブ※3	DVD-RAM書き換え—最大2倍速※4、DVD-RW書き換え—最大2倍速、DVD-R書き込み—最大2.4倍速、DVD+RW書き換え—最大2.4倍速、DVD+R書き込み—最大2.4倍速、CD-RW書き換え—最大1.0倍速、CD-R書き込み—最大2.4倍速、DVD-ROM読み出し—最大8倍速、CD-ROM読み出し—最大24倍速 12/8cmディスク対応、ATAP接続 パワァアンダーランエラー防止機能付	
	読み出し対応フォーマット	※5 DVD-ROM、DVD-Video※6、DVD-R、DVD-RW、DVD-RAM、DVD+R、DVD+RW、音楽CD、CD-ROM、CD-R、CD-RW、マルチセッション(PhotoCD、CDExトラ)	

無線LAN対応地域/ご注意 2005年1月現在
(IEEE802.11b/gモジュールを選択した場合)
オーストラリア、オーストリア、ベルギー、カナダ、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、アイスランド、アイルランド、イタリア、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク、オランダ、ノルウェー、ニュージーランド、ギリシャ、ポルトガル、スペイン、スウェーデン、スイス、イギリス、アメリカ、ベルギー、ハンガリー、ヨルダン、オマーン、フィリピン、ポーランド、シンガポール、スロバキア、日本、トルコ
(IEEE802.11a/b/gモジュールを選択した場合)
日本

無線LAN機能	対応機種	M10、L10	M10	L10
Wi-Fi CERTIFIED	規格	802.11b/g (Intel) IEEE802.11b, IEEE802.11g準拠 ARIB STD-T66 (2.4GHz帯小電力データ通信システム規格)	802.11a/b/g (Atheros) ※7 IEEE802.11a, IEEE802.11b, IEEE802.11g準拠 ARIB STD-T66 (2.4GHz帯小電力データ通信システム規格) ARIB STD-T71 (5GHz帯小電力データ通信システム規格)	802.11a/b/g (Intel) IEEE802.11a, IEEE802.11b, IEEE802.11g準拠 ARIB STD-T66 (2.4GHz帯小電力データ通信システム規格) ARIB STD-T71 (5GHz帯小電力データ通信システム規格)
	伝送方式	直接拡散方式(DSSS) 直交周波数分割多重方式(OFDM)	直接拡散方式(DSSS) 直交周波数分割多重方式(OFDM)	直接拡散方式(DSSS) 直交周波数分割多重方式(OFDM)
	使用周波数帯	2.4GHz帯	2.4GHz帯, 5GHz帯 ※8	2.4GHz帯, 5GHz帯 ※8
	周波数範囲(中心周波数)	2,412~2,462MHz(1~11ch)	2,412~2,484MHz(1~14ch) 5,170~5,230MHz(34,38,42,46ch)	2,412~2,484MHz(1~14ch) 5,170~5,230MHz(34,38,42,46ch)
	通信距離	見通し100m ※3	見通し100m ※9	見通し100m ※9
	アクセス方式	インフラストラクチャモード、アドホックモード	インフラストラクチャモード、アドホックモード	インフラストラクチャモード、アドホックモード
	アンテナ	ダイバーシティ方式(内蔵)	ダイバーシティ方式(内蔵)	ダイバーシティ方式(内蔵)
セキュリティ	128/64bit WEP WPA	128/64bit WEP WPA, 256bit AES	128/64bit WEP WPA	

*1. あらかじめ512MBのメモリが搭載されております。1,536MBに拡張するためには、空きスロット1GBのメモリを1枚装着してください。 *2. ハードディスクの容量は1GBを10億バイトで算出しています。
*3. バッテリー駆動中に書き込みをおこなうと、バッテリーの消耗などによっては、録画に失敗したり、映像や音が飛んだり、書き込みが失敗する恐れがあります。必ずACアダプタを接続してください。また本ドライブは、各種ディスクの種類や特性にあった速度を選択して読み出し/書き込みをおこないます。ディスクによっては最大速度での読み出し/書き出しができない場合もあります。 *4. 2.6GB、5.2GBのDVD-RAMメディアへの書き込みはできません。またカートリッジの取り出しのできないメディアは使用できません。 *5. 対応フォーマットによっては再生ソフトが必要となる場合があります。 *6. DVD-Videoの再生はRegionコード[2][ALL]のソフトをご使用ください。また、使用するDVDメディアのタイトルによっては、コマ落ちするケースがあります。なお、DVD-Videoの再生時は、ACアダプタを接続した状態でご使用になることをおすすめします。
*7. Atheros SuperAG™機能はアクセスポイントや接続先の機器が、この機能に対応している必要があります。また通信するデータの内容により性能は変化します。 *8. IEEE802.11a方式の5.15-5.25GHz帯無線LANは電波法により屋外では使用できません。 *9. データ転送速度、周囲の電波環境、障害物、設置環境などにより異なります。

東芝がすべてのビジネスシーンにおすすめするMicrosoft® Windows® XP Professional

*1: 工場出荷時は最大266MHz (PC2100モード) に設定されています。
 *2: Microsoft® Windows® 2000 Professional搭載モデルを選択された場合、リカバリCDおよびアプリケーション&ドライバCDは添付されておりません。セットアップCDが添付されます。ただし、セットアップCDを使用してもご購入時の状態に復元することはできません。ご購入時の状態に復元するには弊社営業窓口、もしくはお近くの保守サービスへご連絡ください。

ハードディスク	ドライブ	通信	無線通信	アプリケーション	リカバリ	保証
40GB 4,200rpm Ultra ATA100対応	DVD-ROM & CD-R/RWドライブ	LAN 100Base-TX/10Base-T & モデム 世界61地域対応	なし	OneNote 2003	HDDリカバリ	1年
↓	↓		↓	↓	↓	↓
60GB 4,200rpm Ultra ATA100対応 8,400円	DVDスーパー マルチドライブ 18,900円		無線LAN IEEE 802.11b/g 12,600円	OneNote 2003 Office Professional 2003 23,100円	リカバリCD*2 4,200円	3年 21,000円
			or			
			無線LAN IEEE 802.11a/b/g 15,750円			

ハードディスク	ドライブ	通信	無線通信	アプリケーション	リカバリ	保証
40GB 5,400rpm Serial ATA対応	DVD-ROM & CD-R/RWドライブ	LAN 1000Base-T/100Base-TX & 10Base-T & モデム 世界61地域対応	無線LAN IEEE 802.11b/g	OneNote 2003	HDDリカバリ	1年
↓	↓		↓	↓	↓	↓
60GB 5,400rpm Serial ATA対応 10,500円	DVDスーパー マルチドライブ 18,900円		無線LAN IEEE 802.11 a/b/g 3,150円	OneNote 2003 Office Professional 2003 23,100円	リカバリCD 4,200円	3年 21,000円

3年保証(カスタムメイドサービス)

カスタムメイドサービスで、「3年保証」を選択していただくと、標準の保証内容、海外保守サポート「ILW・海外保証(制限付き)」が3年に延長されます。

* 消耗品(バッテリーパック)の交換など、保証期間内でも有料となる場合があります。詳細につきましては「保証書」無料修理規定をご覧ください。
 * 「ILW・海外保証(制限付き)」に関しましては、P.19をご覧ください。

	1年目	2年目	3年目	4年目
標準保証	・持ち込み修理 ・部品保証* ・海外保守サポート「ILW」	・有料修理		
3年保証 (カスタムメイドサービス)	・持ち込み修理 ・部品保証* ・海外保守サポート「ILW」			・有料修理

quality

お客様の大切なデータを守るために、ノートPCとして、堅牢性や耐久性を実現すること。

設計・製造・出荷までの全プロセスで、信頼性と安全性を追求すること。

このコンセプトを全社で共有し、東芝はノートPCのバイオニアとして、ワールドワイドでトータルな品質向上に取り組んでいます。

生産工場

品質・環境の国際規格を取得



東芝では、PC国内製造拠点^{*1}のみならず海外の製造拠点^{*2}でも、品質の国際規格「ISO9000」、環境の国際規格「ISO14001」を取得し、環境や品質の向上に向け、自らマネジメント、定期的な監査をするなど、積極的な取り組みを続けています。

※1. 東芝青梅事業所

※2. 東芝システム欧州社(東芝レーゲンスブルク工場) 東芝情報機器フィリピン社 東芝コンピュータシステムズ上海社 東芝情報機器杭州社

設計

シミュレーション技術を駆使して筐体の設計品質向上



3次元CADを活用し、放熱性、静音性、軽量化や部品点数の軽減を考慮した筐体設計をおこなっています。たとえば、設計に用いたCADデータをベースに、熱、耐久性、剛性などのシミュレーションをおこない、試作前の段階で問題を発見し、設計にフィードバック。こうした総合的なアプローチにより設計品質を向上させています。

設計試験

厳しい評価基準に基づく品質検査



静電気テスト



振動テスト



落下衝撃テスト(短作用時間)



落下衝撃テスト(長作用時間)



自由落下衝撃テスト



キーボードランボルテスト



キーボード打鍵テスト



ヒンジ開閉テスト



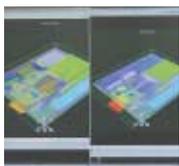
パームレスト加圧テスト



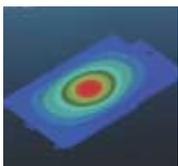
ディスプレイ衝撃テスト



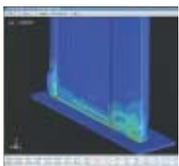
1点加圧テスト



熱シミュレーション



応力シミュレーション



落下衝撃シミュレーション

製造

品質コントロールセンターによる製造プロセスの集中管理

東芝では、品質コントロールセンターを設け、統一した工程管理システムにより、全製造拠点の集中品質管理をおこなっています。

出荷前検査

出荷前におこなわれる各種検査

- 外観検査
- 機能検査
- 安定度検査

出荷

高い技術力と品質に裏打ちされた東芝PCだからこそ高い信頼性を実現できます。

自社開発のBIOSで、OSとハードウェアの関係をスムーズにします。



東芝は液晶パネル、ハードディスク、各種ドライブから、PCの基本的な制御をおこなうBIOSに至るまで、ノートPCの重要なコンポーネントをグループ内で開発できる技術力を持つ世界でも数少ないメーカーです。そして、これにより蓄積された技術的ノウハウを使い、他社部材を調達する場合でも、品質チェックを厳しくおこない、お客様に満足いただける製品の提供をめざしています。

ハードウェアとOSを結ぶ重要な役割を果たすBIOS。東芝は、このBIOSを自社開発することでハードウェアとOSのマッチングをスムーズにし、PCのパフォーマンスをよりよく引き出すことを可能にしています。

environment 鉛フリーはんだ採用、さらなる省エネルギーへの取り組み。東芝は、環境調和型PCを推進しています。

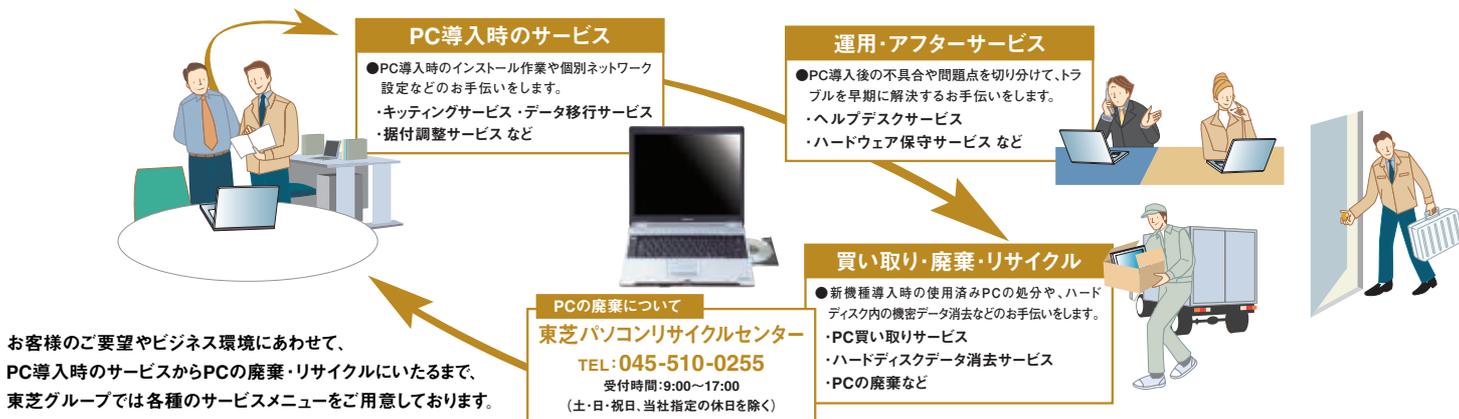
「日経産業新聞」と「日経産業消費研究所」がおこなった「製品環境度調査」で第1位!!*東芝のノートPC(A4オールインワンノートPC)が省エネ性能、有害物質対策やリサイクルへの取り組みなどの総合評価で第1位になりました。 *2004年7月「日経産業新聞」掲載

環境配慮事項(具体的内容等)

法律・ガイドライン	グリーン購入法 dynabook SS M10 / L10は、2001年4月から全面施行された「グリーン購入法」で定められている判断基準を満たしています。 また、配慮項目への取り組みも積極的におこなっています。 グリーン購入法とは グリーン購入法は国や自治体に対し、グリーン商品の購入、購入努力を義務づけるもので、商品ごとに判断基準・配慮項目を定めています。PCは、グリーン購入法の特定調達品目「電子計算機器」として指定されています。			
	<table border="1"> <tr> <td>判断基準</td> <td>エネルギー消費効率が基準値を上回らないこと</td> </tr> <tr> <td>配慮項目</td> <td> ・使用済み製品の回収・再利用・再生利用 ・製品の長寿命化、部品の再利用、素材再生利用への設計上の工夫 ・再生プラスチックまたは再利用部品への配慮 ・包装材の再生利用、廃棄時の負荷低減への配慮 </td> </tr> </table> 詳細はWebサイト http://dynabook.com/peco/green.htm をご覧ください。	判断基準	エネルギー消費効率が基準値を上回らないこと	配慮項目
判断基準	エネルギー消費効率が基準値を上回らないこと			
配慮項目	・使用済み製品の回収・再利用・再生利用 ・製品の長寿命化、部品の再利用、素材再生利用への設計上の工夫 ・再生プラスチックまたは再利用部品への配慮 ・包装材の再生利用、廃棄時の負荷低減への配慮			
環境ラベル	PCグリーンラベルの基準に対応 本製品はJEITA「PCグリーンラベル制度」の審査基準(2004年度版)を満たしています。 詳細はWebサイト http://www.jeita.or.jp をご覧ください。 *社団法人電子情報技術産業協会			
	エコシボル 東芝では、当社製品が環境に配慮したものであるか否かを適正に評価する「東芝国内パソコン環境自主基準」を設定。この基準を満たした製品には「東芝グループ地球環境マーク」を表示しています。 詳細はWebサイト http://dynabook.com/peco/kijyu.htm をご覧ください。			
省電力	国際エネルギースタープログラムの基準に適合 国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、積極的に製品の基準適合を推進しています。			
	省エネ法(2005年度達成目標値)の基準をクリア 省エネルギー法改正により導入された省エネ基準である「省エネトップランナー」。その基準値をクリアした製品づくりをしています。			

環境負荷低減	RoHS指令対応環境調和型プリント基板と筐体採用 東芝は1998年11月、世界で初めてハロゲン・アンチモンフリー材を一部使用したプリント基板搭載のPCを発売しました。また、環境にとって有害な鉛を用いない新しいはんだ材料の開発/採用を進めてきました。2005年1月からは、6種類の有害物質(*1)を含まないプリント基板、および、筐体を採用したPCを発売。環境負担の少ない商品の拡大を図っています。 (*1)RoHS指令で指定されている、鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、特定臭素系難燃材(PBB、PBDE)を指します。 東芝は世界で初めて*ノートPCに環境調和型プリント基板を採用しました。 *1998年11月発売の dynabook Satellite 2510 に搭載
	電子マニュアル(PDF) / 再生紙使用 マニュアルを電子化し、紙資源の節約を実現。 添付の取扱説明書については再生紙を使用しています。
紙資源の節約	製品パッケージの「発泡スチロールレス化」を実現 パッケージには、リサイクル率の高いダンボールを主に利用し、衝撃が吸収できる構造を工夫することで、可能な限り発泡スチロールの使用をなくしました。
	使用済み製品の回収 東芝では、事業系使用済みPCの回収・再資源化に対応するため、横浜市に「東芝パソコンリサイクルセンター」を設置。札幌、仙台、名古屋、大阪、北九州などの全国主要都市10カ所のリサイクル拠点で有料による回収・再資源化をおこなっています。 *2001年から施行された「資源の有効な利用の促進に関する法律」(改正リサイクル法)に基づき、PCメーカーによる事業系(法人ユーザー)から排出される使用済みPCの回収・再資源化が義務づけられました。 詳細はWebサイト http://dynabook.com/peco/ をご覧ください。
リサイクル	バッテリーのリサイクル 資源利用促進法に基づき、小形二次電池の使用の表示、排出時の取り外しを容易にする構造にするなど、回収・リサイクルの促進に努めています。

support サービスサポートについて



東芝PCダイヤル(年中無休)

ナビダイヤル **0570-00-3100** 受付時間/9:00~19:00
 システムメンテナンスのため、サポートを休止させていただく場合がございます。海外からの電話、携帯電話など、上記電話番号に接続できないお客様は、TEL:043-298-8780までご連絡ください。

東芝PC集中修理センター

インターネットでのお申し込みの場合 ▶ <http://dynabook.com/assistpc/pjfix.htm>
 電話でのお申し込みの場合 ▶ フリーダイヤル **0120-86-9192**
 受付時間/9:00~17:30(祝日、当社指定の休日を除く)
 海外からの電話、携帯電話など、上記電話番号に接続できないお客様は、TEL:043-278-8122までご連絡ください。

東芝PCテクノセンタ

電話では説明しにくい疑問は、お客様自身にPCをお持ち込みいただき、実機を触りながら専門スタッフが対面でサポートいたします。
 ●東京 TEL:03-3257-3100
 〒101-0021 東京都千代田区外神田1-8-13 東芝秋葉原ビル1F
 営業時間 10:00~18:30 電話受付 10:00~12:00 13:00~18:30
 (休館日:毎週水曜日、祝日、月末最終日、当社指定の休日)

東芝PCオンライン

365日24時間受付 サポート料無料。
 専用フォームから文書でお問い合わせください。専用スタッフが速やかに回答いたします。
<http://dynabook.com/assistpc/online.htm>

世界のスタッフが見守ります 海外からも日本語で安心、世界36地域対応

海外保守サポート(制限付き):ILW
 日本国内で購入された対象PCを海外でご使用になる場合、保証期間中に所定の地域で、日本への引き取り修理サービス、または一部地域での現地修理サービスをご利用いただけます。
 ●日本語での相談窓口/ILW Support Center TEL:81-43-303-1062
 受付時間(日本時間)9:00~21:00(祝日、特別休日を除く、土日は19:00まで。)
 海外で日本モデルのノートPCをご使用のお客様に、日本語で修理に関するご相談をお受けします。

サービス拡大!!

・ホームページから修理のお申し込みをすることができます。
<http://dynabook.com/assistpc/ilw/ilw4.htm>
 ・保証期間が切れても安心「有料修理サポート」開始。(一部地域を除く)
 海外保証対象地域(世界36地域) 2005年1月現在
 カナダ、米国、アイスランド、アイルランド、イギリス、イタリア、オーストラリア、オランダ、ギリシャ、スイス、スウェーデン、スペイン、チェコ、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、ハンガリー、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、モナコ、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク、南アフリカ、オーストラリア、ニュージーランド、インドネシア、韓国、シンガポール、タイ、中国、フィリピン、マレーシア、台湾、香港
 ※ 準州等を除く

●注意 サービスの制限事項・確認事項やILW対象地域の詳細などにつきましては製品に同梱されている冊子やWebサイト(<http://dynabook.com/assistpc/ilw.htm>)をご覧ください。

モデル名/型番	dynabook SS M10 11L/2モデル		dynabook SS M10 90C/2モデル	
	PPM1011L2HA1K	PPM1011L2HA1Q	PPM1090C2HA1K	PPM1090C2HA1Q
ブレインストールOS	Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 2 セキュリティ強化機能搭載 (※1)	Microsoft® Windows® 2000 Professional Service Pack 4 (※1)	Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 2 セキュリティ強化機能搭載 (※1)	Microsoft® Windows® 2000 Professional Service Pack 4 (※1)
プロセッサ	Intel® Pentium® Mプロセッサ 超低電圧版 733 (拡張版Intel SpeedStep® テクノロジー搭載) 動作周波数1.10GHz		Intel® Celeron® Mプロセッサ 超低電圧版 353 動作周波数900MHz	
キャッシュメモリ	32KBインストラクションキャッシュ、32KBデータキャッシュ (メインプロセッサに内蔵)			
チップセット	Intel® 855GMEチップセット			
BIOS ROM	512KB (フラッシュROM)、ACPI 1.0b			
メモリ	標準/最大	256MB/1,280MB (PC2700/PC2100対応 DDR SDRAM) (※2) (※3) (※4)		
	メモリ専用スロット	1スロット (空きスロット×1)		
表示機能	内部ディスプレイ	12.1型 XGA 低温ポリシリコンTFTカラー液晶 1,024×768ドット (※5)		
	外部ディスプレイ (オプション)	最大2,048×1,536ドット:65,536色 (※6)		
	内部ディスプレイ同時表示	最大1,024×768ドット (※7)		
	ビデオRAM	最大64MB (メインメモリと共用)		
入力装置	グラフィックアクセラレータ	Intel® 855GMEチップセットに内蔵		
	表示色数・解像度	65,536色:2,048×1,536ドット, 1,920×1,440ドット, 1,677万色 (※8):1,600×1,200ドット, 1,400×1,050ドット, 1,280×1,024ドット, 1,024×768ドット 800×600ドット		
	本体キーボード	85キー (OADG109Aキータイプ準拠) キーピッチ:19mm、キーストローク:1.7mm		
補助記憶装置 (固定式)	ワンタッチ操作ボタン等ポインティングデバイス	インターネットボタン、メールボタン タッチパッド		
	ハードディスク	40GB (4,200rpm、UltraATA100対応) (※9)		
	ソフトウェア占有量	約5.7GB		
	ドライブ	DVD-ROM&CD-R/RWドライブ (※10) CD-RW書き換え ———— 最大 24倍速 CD-R書き込み ———— 最大 24倍速 DVD-ROM読み出し ———— 最大 8倍速 CD-ROM読み出し ———— 最大 24倍速 12/8cmディスク対応、ATAPI接続 パッパアンダーランエラー防止機能付		
通信機能	モデム	データ:最大56kbps (V.90対応、ボイスレス、世界61地域対応)、FAX:最大14.4kbps (※14)		
	LAN	100Base-TX/10Base-T (自動認識、Wake on LAN)		
サウンド機能	AC97準拠PCIバス接続サウンドシステム (16ビットステレオ)、マイク内蔵、ステレオスピーカー内蔵			
PCカードスロット	TYPE II ×1スロット (PC Card Standard準拠、CardBus対応)			
CF (コンパクトフラッシュ) カードスロット	TYPE II ×1スロット (※15)			
SDカードスロット	1スロット (※16)			
インタフェース	●RGB (15ピン ミニD-sub 3段) ×1 ●USB2.0 ×3 (※17) ●i.LINK (IEEE1394) S400 (4ピン) ×1 (※18) ●赤外線通信ポート (IrDA1.1準拠 最大4Mbps/115kbps) ×1 ●マイク入力 (3.5mmφミニジャック) ×1 ●LAN (RJ45) ×1 ●モデム (RJ11) ×1 ●ヘッドホン出力 (3.5mmφステレオミニジャック) ×1			
セキュリティ機能	パスワード、HDDパスワード、インストールセキュリティ、セキュリティロック・スロット			
省電力機能	ディスプレイ制御、HDD制御、CPU制御、ハイバネーション機能、スタンバイ機能			
電源	バッテリー	リチウムイオン (バッテリーパック) (※19)		
	JEITA測定法1.0	標準バッテリーパック装着時:約7.5時間 (※20) (※21) 大容量バッテリーパック (オプション) 装着時:約14.2時間 (※20) (※21)	標準バッテリーパック装着時:約6.0時間 (※20) (※21)	大容量バッテリーパック (オプション) 装着時:約11.6時間 (※20) (※21)
	充電時間	標準バッテリーパック装着時:約3.0時間 (電源OFF時) / 約4.0~5.5時間 (電源ON時) 大容量バッテリーパック (オプション) 装着時:約4.5時間 (電源OFF時) / 約6.0~9.0時間 (電源ON時)		
	ACアダプタ	AC100V~240V、50/60Hz (※22)		
消費電力	最大	約45W		
環境条件	省エネ法に基づいたエネルギー消費効率		S区分 0.00039 (※23)	S区分 0.00047 (※23)
外形寸法 (突起部含まず)	温度5~35℃、湿度20~80% (ただし、結露しないこと) (※24)			
質量	標準バッテリーパック装着時:約1.65kg、大容量バッテリーパック (オプション) 装着時:約1.97kg			
主な付属品	●ACアダプタ ●ACケーブル ●マニュアル ●保証書 ●バッテリーパック (本体装着済み) ●セットアップCD (※25) 他			
ILW対応 (制限付海外保証)	あり (1年)			

- ※1. ブレインストールされているOSのみサポートいたします。
- ※2. ビデオRAMとして最大64MBを使用しています。
- ※3. あらかじめオンボードで256MBのメモリが搭載されており、1,280MBに拡張するためには、空きスロットに1GBのメモリ (オプション) を1枚装着してください。
- ※4. メモリ動作周波数は2モードあります。最大266MHz (PC2100) モード/最大333MHz (PC2700) モード、工場出荷時は最大266MHz (PC2100) モードに設定されています。
- ※5. TFTカラー液晶ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られています。非点灯、常時点灯などの表示 (画素) が存在することがありますが故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- ※6. 使用可能なディスプレイは解像度により異なります。解像度にあったディスプレイを接続してください。
- ※7. 外部ディスプレイと内部液晶を同時表示させる場合は、外部ディスプレイ/内部液晶とも内部液晶の色数/解像度で表示されます。
- ※8. 内部液晶への表示の場合、1,677万色はディザリング表示です。内部液晶の解像度よりも小さい解像度で表示する場合、初期設定では、表示領域が画面いっぱいになり大きく表示されます。内部液晶の解像度よりも大きい解像度で表示する場合は、仮想スクリーン表示となります。
- ※9. ハードディスクの容量は1GBを10億バイトで算出しています。Windows® XP Professionalモデルでは、リカバリ領域として約2.6GB使用しています。ソフトウェア占有量には、このリカバリ領域の容量は含まれません。リカバリ領域以外のすべての領域はNTFSで設定されています (Cドライブはパーティションで設定)。Windows® 2000モデルでは、ハードディスクが全領域NTFSで設定されています (Cドライブはパーティションで設定)。
- ※10. パッケージ中に書き込みをおこなうと、バッテリーの消耗などによって、録音に失敗したり、映像や音が飛んだり、書き込みに失敗するおそれがあります。必ずACアダプタを接続してください。また、本ドライブは、各種ディスクの種類や特性にあった速度を選択して読み出し/書き込みをおこないます。ディスクによっては最大速度での読み出し/書き込みができない場合もあります。
- ※11. 対応フォーマットによっては再生ソフトが必要な場合があります。
- ※12. DVD-Videoの再生はRegionコード [2]、[ALL] のソフトをご使用ください。また、使用するDVDディスクのタイトルによっては、コマ落ちする場合があります。なお、DVD-Video再生時は、ACアダプタを接続した状態でご使用になることをおすすめします。
- ※13. カードリッジの取り外しができないメディアは使用できません。
- ※14. 内蔵モデムは対応地域以外では使用できません。33.6kbps以上の高速受信は接続先の対応や回線状態などが整った場合のみ可能です。送信時は最大33.6kbpsでの接続になります。K56Flex™には対応していません。FAX通信ソフトは搭載していません。
- ※15. マルチファンクションカードを装着した際、2つの機能を同時に使用することはできません。
- ※16. SDメモリカードに対応しており、マルチメディアカード (MMC) には対応していません。
- ※17. USB1.1/2.0対応。USB対応周辺機器すべての動作を保証するものではありません。
- ※18. i.LINK対応機器すべての動作を保証するものではありません。
- ※19. バッテリーパックは消耗品です。バッテリー駆動時間および充電時間は、使用環境により異なります。
- ※20. 団法人電子情報技術産業協会 (JEITA) バッテリー動作時間測定法 (Ver1.0) (<http://jeita.or.jp/mobile/index.html>)。なお、本体のみ、省電力制御あり。満充電の場合。ただし、実際の駆動時間は使用環境により異なります。
- ※21. メモリバス周波数、最大266MHz (PC2100) モードに設定し、かつドライブ電源をオフにした場合。
- ※22. 同梱されているACケーブルは、日本 (100V) の法令・安全規格に適合しております。その他の国・地域でご使用される場合には、当該国・地域の法令・安全規格に適合したACケーブルを現地でお買い求めのうえ、ご使用ください。
- ※23. エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により、測定された消費電力を省エネ法で定める被理論性能で除したものです。
- ※24. 環境条件に示している温度範囲は、性能を保証するものではありません。
- ※25. Windows® 2000 Professionalモデルのみ。アプリケーションCDは添付されません。また、セットアップCDを使用してもご購入時の状態に復元できません。ご購入時の状態に復元する場合には弊社営業窓口、もしくはお近くの保守サービスへご連絡ください。

OS	dynabook SS M10			dynabook SS L10		
	Windows® XP 搭載モデル	Windows® XP搭載アプリケーションモデル	Windows® 2000 搭載モデル	Windows® 2000搭載アプリケーションモデル	Windows® XP 搭載モデル	Windows® XP 搭載アプリケーションモデル
OS	Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 2 セキュリティ強化機能搭載	Microsoft® Windows® 2000 Professional Service Pack 4 注1)	—	—	—	—
Microsoft® Office Personal Edition 2003 (SP1適用済み)	ワープロ	Microsoft® Office Word 2003	—	—	—	—
	表計算	Microsoft® Office Excel 2003	—	—	—	—
	メール	Microsoft® Office Outlook® 2003	—	—	—	—
		Home Style+	—	—	—	—
デジタルノートアプリケーション	Microsoft® Office OneNote® 2003 (SP1適用済み)	—	—	—	—	
かな漢字変換	Microsoft® IME2003	—	—	—	—	
	Microsoft® IME2002	—	—	—	—	
	Microsoft® IME2000	—	—	—	—	
通信	Java 注2)	Java™ 2 Runtime Environment Standard Edition Version1.4.2	—	—	—	—
	インターネットブラウザ	Microsoft® Internet Explorer 6.0	—	—	—	—
		@nifty	—	—	—	—
	プロバイダ入会/ADSL申込み	DION	—	—	—	—
		InfoPepper	—	—	—	—
		ODN	—	—	—	—
		goo スティック	—	—	—	—
実用	インターネット検索メール	Microsoft® Outlook® Express	—	—	—	—
	内蔵モデム用地域選択	Internal Modem Region Select Utility	—	—	—	—
	駅すばあと	—	—	—	—	—
	駅探エクспレス	—	—	—	—	
	ゼンリンデジタル全国地図 it's-mo Navi	—	—	—	—	

東芝がすべてのビジネスシーンにおすすめするMicrosoft® Windows® XP Professional



モデル名/型番		dynabook SS L10 16L/4モデル PPL101GL4HA3K	
プレインストールOS	Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 2 セキュリティ強化機能搭載 (※1)		
(モバイル) テクノロジー	Intel® Centrino® モバイル・テクノロジー		
プロセッサ	Intel® Pentium® Mプロセッサ730 (拡張版Intel SpeedStep® テクノロジー搭載) 動作周波数1.60GHz		
キャッシュメモリ	1次キャッシュ 32KBインストラクションキャッシュ、32KBデータキャッシュ (メインプロセッサに内蔵) 2次キャッシュ 2MBアドバンスド・トランスファ・キャッシュ (メインプロセッサに内蔵)		
ワイヤレスソリューション	統合型Intel® PRO/Wirelessネットワーク・コネクション		
チップセット	Intel® 915PM Expressチップセット		
BIOS ROM	1MB (フラッシュROM)、ACPI 1.0b		
メモリ	標準/最大 256MB/1,280MB (DDR2 533MHz対応、DDR2 SDRAM) (※2)		
表示機能	メモリ専用スロット 1スロット (空きスロット×1) 内部ディスプレイ 14.1型 XGA 低温ポリシリコンTFTカラー液晶 1,024×768ドット (※3) 外部ディスプレイ (オプション) 最大2,048×1,536ドット:1,677万色 (※4) 内部ディスプレイと同時表示 最大1,024×768ドット (※5) ビデオRAM 64MB グラフィックアクセラレータ NVIDIA® GeForce™ Go 200 TE 表示色数:解像度 すべて1,677万色 (※6) 2,048×1,536ドット 1,920×1,440ドット 1,600×1,200ドット 1,280×1,024ドット 1,024×768ドット 800×600ドット		
入力装置	本体キーボード 85キー (OADG109Aキータイプ準拠)、キーピッチ:19mm、キーストローク:1.7mm ワンタッチ操作ボタン等 インターネットボタン、メールボタン、ワイヤレスコミュニケーションスイッチ ポインティングデバイス タッチパッド ハードディスク 40GB (5,400rpm、SerialATA対応) (※7) ソフトウェア占有量 約5.9GB		
補助記憶装置	ドライブ DVD-ROM&CD-R/RWドライブ (※8) CD-RW書き換え 最大 24倍速 CD-R書き込み 最大 24倍速 DVD-ROM読み出し 最大 8倍速 CD-ROM読み出し 最大 24倍速 12/8cmディスク対応、ATAPI接続 バッファアンダーランエラー防止機能付 読み出し対応フォーマット (※9) DVD-ROM、DVD-Video (※10)、DVD-R、DVD-RW、DVD-RAM (※11)、DVD+R、DVD+RW、音楽CD、CD-ROM、CD-R、CD-RW、マルチセッション (PhotoCD、CDエクストラ)		
通信機能	モデム データ:最大56kbps (V.90対応、ボイスレ、世界61地域対応)、FAX:最大14.4kbps (※12) LAN 1000Base-T/100Base-TX/10Base-T (自動認識、Wake on LAN) 無線LAN IEEE802.11b/g準拠 (Wi-Fi準拠、WPA対応、128bit WEP対応)、1~11ch (※13)		
サウンド機能	AC97準拠PCバス接続サウンドシステム (16ビットステレオ)、マイク内蔵、ステレオスピーカ内蔵		
PCカードスロット	TYPE II ×1スロット (PC Card Standard準拠、CardBus対応)		
SDカードスロット	1スロット (※14)		
インタフェース	●RGB (15ピンミニD-sub 3×1) ×1 ●USB2.0×2 (※15) ●i.LINK (IEEE1394) S400 (4ピン) ×1 (※16) ●赤外線通信ポート (IrDA1.1準拠 最大4Mbps/115kbps) ×1 ●マイク入力 (3.5mmφミニジャック) ×1 ●LAN (RJ45) ×1 ●モデム (RJ11) ×1 ●ヘッドホン出力 (3.5mmφステレオミニジャック) ×1		
セキュリティ機能	パワーオンパスワード、HDDパスワード、インストールセキュリティ、セキュリティロック・スロット		
セキュリティチップ	標準搭載		
電源	バッテリー リチウムイオン (バッテリーパック) (4,700mAh) (※17) JEITA測定法1.0 標準バッテリーパック装着時:約3.7時間 (※18) 大容量バッテリーパック (オプション) 装着時:約7.2時間 (※18) 充電時間 標準バッテリーパック装着時:約3.0時間 (電源OFF時) / 約5.5~13.0時間 (電源ON時) 大容量バッテリーパック (オプション) 装着時:約4.5時間 (電源OFF時) / 約9.0~21.5時間 (電源ON時) ACアダプタ AC100V~240V、50/60Hz (※19)		
消費電力	最大 約75W 省エネルギー (省電力モード) 消費効率 S区分 0.00025 (※20)		
環境条件	温度5~35℃、湿度20~80% (ただし、結露しないこと) (※21)		
外形寸法 (突起部含まず)	319mm (幅) × 269mm (奥行) × 22.8mm (最薄部) / 31.2mm (高さ)		
質量	標準バッテリーパック装着時:約2.0kg (※22) 大容量バッテリーパック (オプション) 装着時:約2.3kg (※22)		
主な付属品	●ACアダプタ ●ACケーブル ●マニュアル ●保証書 ●ウエイトセーバ ●バッテリーパック (本体装着済み) 他		
ILW対応 (制限付海外保証)	あり (1年)		
主なアプリケーション	Microsoft® Office OneNote® 2003 (SP1適用済み)		

- ※1. プレインストールされているOSのみをサポートいたします。
- ※2. あらかじめ256MBのメモリが装着されています。1,280MBに拡張するために、空きスロットに1GBのメモリを1枚装着してください。カスタムメイドサービスで、512MB搭載モデルを選択された場合は、あらかじめ512MBのメモリが搭載されています。1,536MBに拡張するためには、空きスロットに1GBのメモリ (オプション) を1枚装着してください。
- ※3. TFTカラー液晶ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られています。非点灯、常時点灯などの表示 (画像) が存在することがありますが故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- ※4. 使用可能なディスプレイは解像度により異なります。解像度にあったディスプレイを接続してください。
- ※5. 外部ディスプレイと内部液晶を同時表示させる場合は、外部ディスプレイ/内部液晶とも内部液晶の色数/解像度で表示されます。
- ※6. 内部液晶への表示の場合、1,677万色はディザリング表示です。内部液晶の解像度よりも小さい解像度で表示する場合、初期設定では、表示領域が画面いっぱい大きく表示されます。内部液晶の解像度よりも大きい解像度で表示する場合は、仮想スクリーン表示となります。
- ※7. ハードディスクの容量は1GBを10億バイトで算出しています。リカバリ領域として約2.8GB使用しています。RAID情報領域としてあらかじめ約2MB使用しています。ソフトウェア占有量の容量には、このリカバリ領域の容量は含まれません。リカバリ領域以外のすべての領域はNTFSで設定されています (Cドライブパーティションで設定)。
- ※8. バッテリー駆動中に書き込みをおこなうと、バッテリーの消耗などによっては、録画に失敗したり、映像や音が飛んだり、書き込みが失敗するおそれがあります。必ずACアダプタを接続してください。また、本ドライブは、各種ディスクの種類や特性にあった速度を選択して読み出し/書き込みをおこないます。ディスクによっては最大速度での読み出し/書き込みができない場合もあります。
- ※9. 対応フォーマットによっては再生ソフトが必要な場合があります。
- ※10. DVD-Videoの再生はRegionコード [2]、[ALL] のソフトをご使用ください。また、使用するDVDディスクのタイトルによっては、コマ落ちする場合があります。なお、DVD-Video再生時は、ACアダプタを接続した状態で使用になることをおすすめします。
- ※11. カートリッジの取り外しができないメディアは使用できません。
- ※12. 内蔵モデムは対応地域以外では使用できません。33.6kbps以上の高速受信は接続先の対応や回線状態などが整った場合のみ可能です。送信時は最大33.6kbpsでの接続になります。K56Flex™には対応していません。FAX通信ソフトは搭載していません。
- ※13. 無線通信距離は、周囲の電波環境、障害物、設置環境、ソフトウェアなどにより影響を受ける場合があります。また、Bluetooth™ と無線LANを同時に使用すると、互いの通信速度に影響を及ぼす場合があります。
- ※14. SDメモリーカードに対応しており、マルチメディアカード (MMC) には対応していません。
- ※15. USB1.1/2.0対応。USB対応周辺機器すべての動作を保証するものではありません。
- ※16. i.LINK対応機器すべての動作を保証するものではありません。
- ※17. バッテリーパックは消耗品です。バッテリー駆動時間および充電時間は、使用環境により異なります。
- ※18. 社団法人電子情報技術産業協会の「JEITAバッテリー動作時間測定法 (Ver1.0)」 (<http://jeita.or.jp/mobile/index.html>)。なお、本体のみ、省電力制御あり。満充電の場合、ただし、実際の駆動時間は使用環境により異なります。
- ※19. 開梱されているACケーブルは、日本 (100V) の法令・安全規格に適合しております。その他の国・地域でご使用される場合には、当該国・地域の法令・安全規格に適合したACケーブルを現地で買い求めのうえ、ご使用ください。
- ※20. エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により、測定された消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。
- ※21. 環境条件に示している温度範囲は、性能を保証するものではありません。
- ※22. ウェイトセーバ装着時

◎…プレインストール&CD-ROM添付、○…プレインストール、
●…CD-ROM添付のみ、□…個別配布、
▲…プレインストール (セッティングが必要) *

		dynabook SS M10				dynabook SS L10	
		Windows® XP 搭載モデル	Windows® XP搭載 アプリケーション モデル	Windows® 2000 搭載モデル	Windows® 2000搭載 アプリケーション モデル	Windows® XP 搭載モデル	Windows® XP 搭載 アプリケーション モデル
その他 ユーティリティ	ウイルス検索/駆除	Norton AntiVirus 2005	注3)	▲	▲	▲	▲
	表示拡大/縮小	Smooth View™		▲	▲	▲	▲
	PDFファイルビューア	Adobe® Reader 6.0		○	○	○	○
	暗号化	WinSafe Lite Ver.3.1	注4)	▲	▲	▲	▲
	ネットワーク管理	TOSHIBA Management Console		○	○	○	○
	ユーザー登録	東芝お客様登録		○	○	○	○
	省電力設定ユーティリティ	注5)		○	○	○	○
	東芝デバイスロック設定ユーティリティ	注6)		○	○	○	○
	東芝ピークシフトコントロール	注7)		○	○	○	○
	HDDデータ消去機能			○	○	○	○
マルチメディア	プレーヤ	Windows Media™ Player 9		○	○	○	○
	DVDプレーヤ	InterVideo WinDVD™ 5 for TOSHIBA		○	○	○	○
	CD/DVD ライティング	RecordNow! Basic版	注8)	○	○	○	○
	リカバリディスク作成	DLA for TOSHIBA	注9)	○	○	○	○
	音声認識/音声合成	Recovery Disc Creator	注11)	○	○	○	○
		LaLaVoice	注10)	▲	▲	▲	▲
				○	○	○	○
				○	○	○	○
				○	○	○	○
				○	○	○	○

注1) セットアップCDが添付されます。リカバリCDおよびアプリケーション&ドライバCDは添付されません。また、セットアップCDを使用してもご購入時の状態に復元することはできません。ご購入時の状態に復元する場合には弊社営業窓口、もしくはお近くの保守サービスへご連絡ください。注2) Java™環境は、Sun Microsystems社のJava™ 2 Runtime Environment Standard Edition Version1.4.2が搭載されています。なおMicrosoft® Virtual Machine for Java™は、搭載されていません。注3) ウイルス定義ファイルは新種のウイルスやワームに対応するために、常に最新のものに更新する必要があります。なお無料の更新サービスはご利用開始から90日間となります。期間終了後は有料の更新サービスをお申し込みいただくことでサービスを延長することができます。詳細はhttp://shop.symantec.co.jp/key_top.aspをご覧ください。注4) Ver.3.0以前のバージョンで暗号化されたファイルはVer.3.1では復号できません。ご使用中のバージョンで復号後、バージョン変更をおこなってください。注5) [コントロールパネル]の[東芝省電力]で設定できます。注6) スーパーバイザパスワードの設定が必要になります。東芝デバイスロック設定ユーティリティをご希望されるお客様につきましては、無料にてご提供いたします。弊社担当営業までお申し付けください。注7) オプションのアドバンスド・ボートリカバリータIII (型番:PAAPR003) に接続されている状態での使用はサポートしていません。またM10をご購入いただき、ピークシフトの導入をご希望されるお客様につきましては、無料にてご提供いたします。弊社担当営業までお申し付けください。注8) パッケージ機能をご利用の際には、[DLA for TOSHIBA]をご使用ください。DVDメディアへの書き込みはできません。注9) ライトフュエルメディア (CD-R、DVD-R、DVD+R) への書き込みはサポートしません。注10) 音声入力を使用する際、別途音声認識用のヘッドセットマイクをお買い求めください。なおPC工房 (03-3257-3100) で販売しております。注11) [HDDリカバリ]を選択された場合ご利用になります。リカバリメディアを作成する際、ご使用になれるメディアはCD-RメディアまたはCD-RWメディアです。書き込み可能なDVDメディアでは、リカバリメディアの作成はできません。
※Windows® 2000モデルには、アプリケーションおよびドライバのバックアップはありません。あらかじめアプリケーションおよびドライバをバックアップすることを推奨します。

line-up

用途にあわせて最適機種が選択できる明確な個性をもった
dynabookシリーズ

 • dynabook *SS*

Mobile



L10 L10 16L/4

ソフトウェア対応 東芝RAID
軽さ約**2.0kg***2



M10 M10 11L/2
M10 90C/2

軽さ約**1.65kg**
バッテリー駆動 約**7.5時間***1 (M10 11L/2)



12.1型 XGA

1610 SS1610 11L/2

軽さ約**1.1kg**
バッテリー駆動 約**4.8時間***1



12.1型 XGA

2120 SS2120 DS11L/2

軽さ約**1.09kg**
薄さ**14.9mm** (最薄部)

*1: JEITA測定法1.0による値。M10モデルはメモリバス周波数、最大266MHz (PC2100) モードに設定し、かつドライブ電源をOFFにした場合。

*2: 標準バッテリーパック、ウェイトセーパ装着時。

dynabook SS 2120 / 1610 / M200、
dynabook Satellite J32 / T11の詳細につきましてはこちらの各カタログをご覧ください。

Tablet



M200 160L/2X

Microsoft® Windows® XP
Tablet PC Edition 2005
ペン入力が可能

dynabook
Satellite



J32 J32 160/L5X

フロッピーディスクドライブ内蔵
オールインワンノート



T11 T11 160L/5

薄さ27mm (最薄部)
軽さ約2.6kg
2スピンドルノート



MOBILE
TECHNOLOGY
インテルのモバイルテクノロジー

東芝がすべてのビジネスシーンにおすすめるMicrosoft® Windows® XP Professional

IT投資促進税制のご紹介

税額控除制度

… 当期に支払うべき法人税額から一定割合を控除する制度

特別償却制度

… 取得価額の一定割合を普通償却に加算して償却できる制度

- PC(メモリが256MB以上)やサーバなどのハードウェアならびにソフトウェア(自社利用ソフトウェアとして無形固定資産に計上されるものすべてが対象)への投資が対象となります。
- 資本金3億円以下の企業に関しては、税額控除の対象にリース(リース費用総額の60%)も含まれます。
- 税額控除は、当期の法人税額の20%相当額を限度とし、控除限度超過額については1年間の繰り越しができます。

対象設備

- PC、サーバなどの電子計算機、同時設置する付属のプリンタなど
- デジタル複写機
- デジタル放送受信設備
- ソフトウェア
- ファクシミリ
- インターネット電話設備
- ルータスイッチ
- ICカード利用設備
- デジタル回線接続装置

Point

- PCは、メモリ256MB以上が要件となります。256MB未満の製品はメモリの増設が必要です。
- 付属装置(プリンタなど)は単独での対象とならず、対象設備との同時設置が条件となります。
- 対象設備が買い取り、付属装置がリースといった場合には、税務会計上一緒に処理することができません。対象設備と付属装置が買い取りまたはリースに限りません。
- 中古品は対象外。あくまで新品が対象となります。

すべての企業(青色申告企業)がおこなう自社利用のIT投資に対して、
10%の税額控除と取得資産の50%の特別償却の選択適用を認める制度です。

取得価額要件

		大企業(資本金3億円超)	中堅・中小企業(資本金3億円以下)	
取得方法		買い取り	買い取り	リース*
対象設備	ハードウェア	取得価額600万円以上	取得価額140万円以上	リース費用価額200万円以上
	ソフトウェア	取得価額600万円以上	取得価額70万円以上	リース費用価額100万円以上

*リース契約期間が4年以上で、かつリース資産の耐用年数を超えないなどの要件を満たす場合で、上記対象設備のハードウェアのリース費用総額200万円以上、ソフトウェアのリース費用総額100万円以上について、各リース費用総額の60%相当額に対する10%の税額控除を適用。

適用期間

平成15年1月1日～平成18年3月31日までの取得

中小企業(資本金1億円以下)の少額資産損金算入制度

30万円未満の少額減価償却資産を取得した事業年度または年分に
全額損金算入等(即時償却)する特例制度が創設されました。

(注)この改正は、平成15年4月1日から平成18年3月31日までの間に取得して事業の用に供した場合について適用されます。

本税制の適用、処理などにあたっては、税理士または所轄の税務署などにご確認ください。

無線LANに関するご注意

この製品の使用周波数帯は2.4GHz帯です。この周波数帯は電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. この製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの製品の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または製品の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. その他、電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、東芝PCダイヤルへお問い合わせください。



<内蔵モデム対応地域> 2005年1月現在

カナダ、アメリカ、オーストラリア、ベルギー、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、イタリア、オランダ、ノルウェー、ポルトガル、スペイン、スウェーデン、スイス、ロシア、イギリス、ギリシャ、スロバキア、スロベニア、チェコ、ハンガリー、ポーランド、ルーマニア、アイスランド、アイルランド、エストニア、ブルガリア、マルタ、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルク、南アフリカ、モロッコ、エジプト、イスラエル、クウェート、レバノン、オマーン、サウジアラビア、トルコ、U.A.E.、オーストラリア、ニュージーランド、パプアニューギニア、インド、インドネシア、マレーシア、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、韓国、中国、台湾、香港、ブラジル、アルゼンチン、メキシコ、日本

●本カタログ掲載の製品の名称はそれぞれ各社が商標として使用している場合があります。●Intel、Intel Inside、Intel Insideロゴ、Pentium、Celeron、Intel Centrino、Intel Centrinoロゴ、Intel SpeedStepはアメリカ合衆国およびその他の国におけるインテル コーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。●Microsoft、Windows、Outlook、Windowsロゴ、Windowsスタートロゴは、米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標です。●Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。●Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。●Java、Sun、Sun Microsystemsは米国サンマイクロシステムズ社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。●Adobe、AdobeロゴはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。●Wake On LANは、米国IBM Corp.の登録商標です。●Ethernetは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。●「MAGNIA」、 「PC i-repairサービス」、 「ConfigFree」は株式会社東芝の商標です。●PCのハードディスクに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」をおこなっただけでは再生されることがあります。完全消去をおこなう場合は、専門業者に依頼(有料)もしくは、市販のソフトウェア(有料)などを使用してください。詳しくは<http://dynabook.com/pc/eco/haiki.htm> ■本製品に使われているプロセス(CPU)の処理能力はある状況下によって違いがあらわれます。詳しくは<http://dynabook.com/pc/catalog/register.htm> ■PC本体の補修用性能部品の最低保期間、製品発表月から6ヶ月です。■付属品についてのお問い合わせは、株式会社 ITサービス(本社 TEL:044-540-2574)まで。■モデルに準じてMicrosoft® Windows® 2000 Professional、Microsoft® Windows® XP Professional、Microsoft® Windows® XP Tablet PC Edition対応ソフトをご使用ください。本製品で使用するソフトおよび周辺機器のご購入に際しては、各ソフトおよび周辺機器の販売元に動作をご確認ください。■本製品は、日本国のみサポートとなります。■写真はすべて本カタログ用に撮影したもので、実際の使用状況と異なる場合があります。■本カタログ中の画面はハモミ合成です。■本カタログに記載された内容および製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。■誤動作や故障により、本製品の記憶内容が変化・消失する場合がございますが、これによる損害、および本製品の使用不能により生じたお客様の損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。■大切なデータなどは、必ずお客様の責任のもと、普段からこまめにバックアップされるようお願いいたします。■本製品の保証は、ハードウェアだけに適用されます。詳細は、同梱の保証書をご確認ください。■修理や点検のとき、お客様が記憶させたデータやインストールしたソフトウェアが消去される場合があります。あらかじめご了承ください。■プレインストールソフトは、市販のパッケージ製品とソフトの内容・マニュアル・その他添付ソフトにおいて一部異なるものがあります。■時計用電池は一定期間使用しないや放電し、時間設定がずれることがあります。■無線通信についてはベースメーカー(医療機器)に影響をおよぼすおそれがあるので、病院など使用が禁止されている所では使用しないでください。■本製品に添付のマニュアル(取扱説明書)における「使用上の注意事項」にある記載内容を遵守せず、損害が発生した場合、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。■このカタログのディスク容量は、1MB=1000×1000byte、1GB=1000×1000×1000byte換算値です。1MB=1024×1024byte、1GB=1024×1024×1024byte換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなりますのでご注意ください。■24時間を超えるような長時間の連続使用はしないでください。■本カタログに記載されている数値および表記は2005年1月現在のものです。

本カタログ掲載のオプション製品の価格には、配送費、設置調整費、使用済み製品の引き取り費などは含まれておりません。



安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書の「安心してお使いいただくために」等をよくお読みください。

株式会社 **東芝** PC & ネットワーク社
PC第一事業部 〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1(東芝ビルディング)